



プレゼンテーション資料
2022年3月期 第1四半期

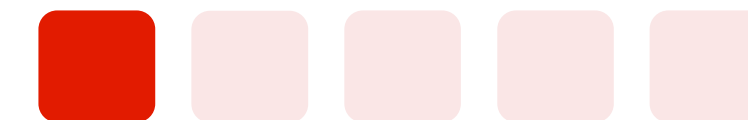
アイフル株式会社

2021年8月



目次

I 事業戦略・環境	… 3	III ライフカード決算概要	… 32
理念体系の再構築	… 4	決算概要	… 33
経営テーマ	… 5	割賦売掛金残高	… 34
経営指標	… 6	カード発行状況	… 35
事業別トピックス	… 7	IV グループ各社の決算概要	… 36
ESG・SDGs	… 10	決算概要【アイフルビジネスファイナンス】	… 37
経営環境	… 11	決算概要【アイフルギャランティー】	… 38
無担保ローン市場	… 12	決算概要【AGミライバライ】	… 39
II 決算概要	… 13	V 参考資料	… 40
業績ハイライト	… 14	新型コロナウイルスの影響	… 41
主要数値・通期計画	… 15	営業収益・営業費用【連結】	… 43
連結決算概要	… 16	営業費用・利益【連結】	… 44
事業ポートフォリオ	… 18	決算概要【アイフル単体】	… 45
ローン事業	… 19	営業実績【アイフル単体】	… 46
不良債権	… 22	VI その他 補足資料	… 47
クレジット事業（カード・個品）	… 24	ESG・SDGs 主な取り組み一覧	… 48
信用保証事業	… 26	アイフルグループの事業	… 49
海外事業	… 27		
資金調達	… 28		
利息返還	… 29		



I 事業戦略・環境



理念体系の再構築

経営理念

「誠実な企業活動を通じて社会より支持を得る」
未来永劫変わることのない、アイフルグループの根幹を成す哲学

VISION

For Colorful Life.
自分の色が輝く社会に。

実現したい社会の姿

MISSION

Be Unique. Go beyond. Step forward.
個性を認めあおう。 お客様の期待を越えよう。 より良い明日を作ろう。

VISIONを達成する為に
担うべき使命・役割

VALUE

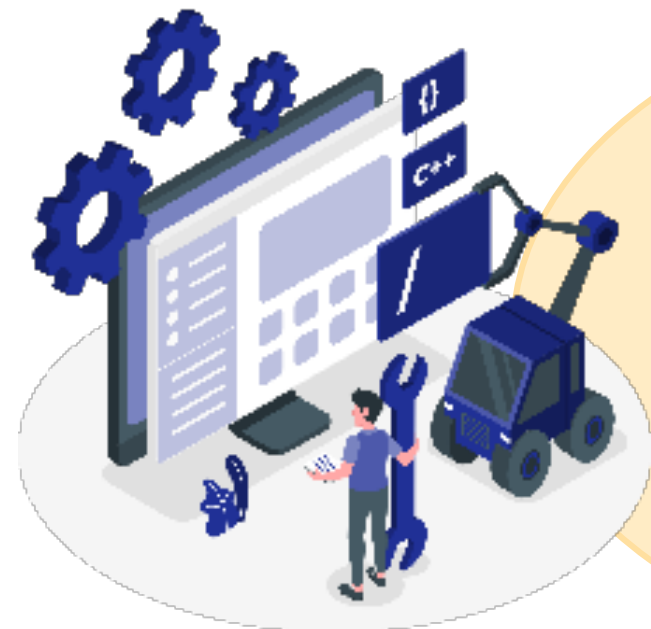
Be honest / Try harder / Build relationship / Be grateful
誠実 / 努力 / 信頼 / 感恩

発揮すべき価値、
持つべき価値観



環境変化に応じた組織・制度の変革とデジタル技術の活用により、IT金融グループとして成長を遂げる

Design & Create
- ブランディング・ビジネスデザイン -



IT金融グループの基盤を
整えるために

Digital Innovation
- デジタル化・省力化の推進 -



Data Driven
- データ主導・データ駆動 -

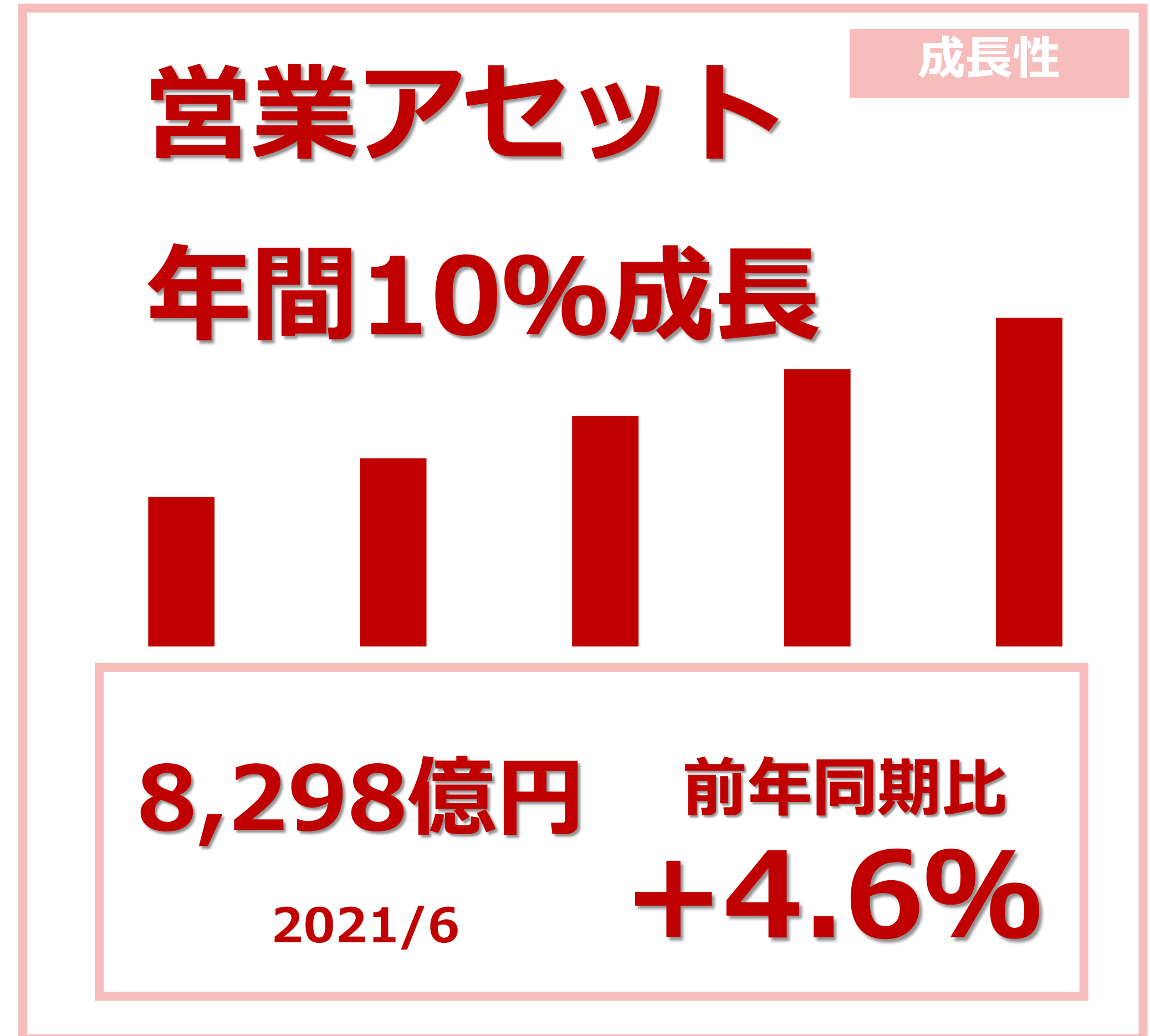
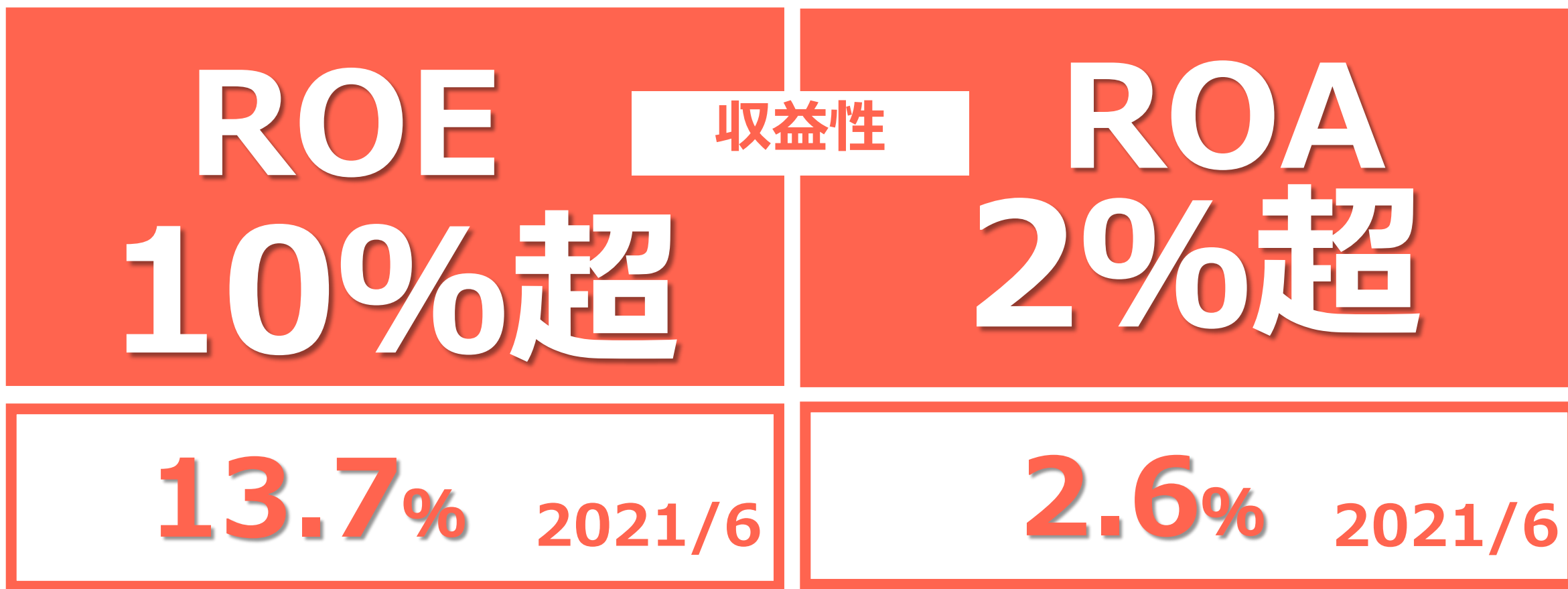
IT・デジタル施策として以下の内製化を推進しています

- ・スマートフォンアプリの開発
- ・グループ各社のHPやリクルートサイトの作成・改修
- ・システム開発（Web申込システム等）
- ・会社ロゴやHP、広告素材のデザイン





アイフルグループにおける安全性・収益性・成長性の指標

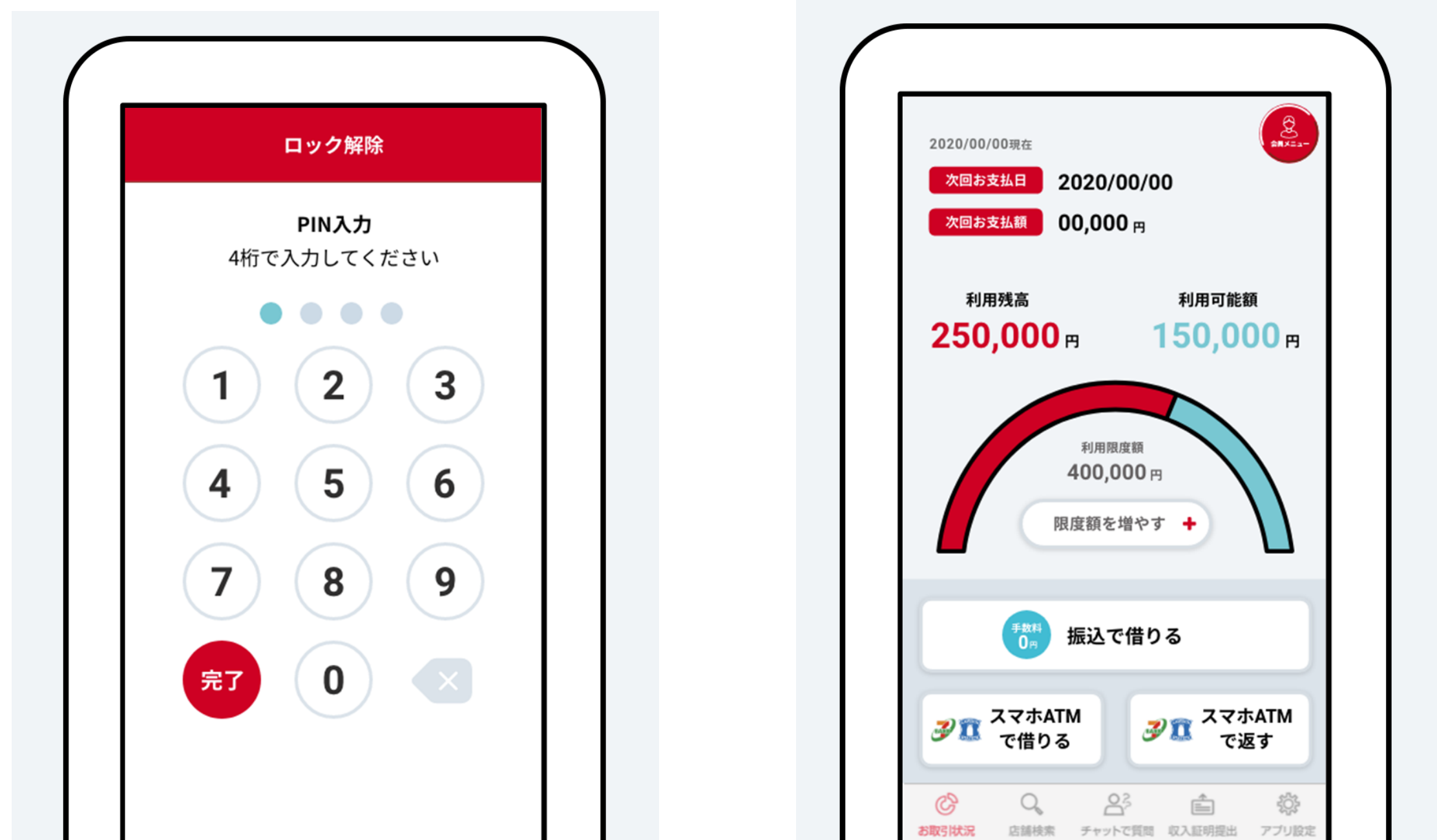




無担保ローン

セキュリティ強化の一環として、ログインID・パスワードの登録・変更時、出金時、振込融資完了時など、取引やお客様情報の変更があった場合にメールで通知するサービスを導入。

また、アプリ・Web会員ページログイン用のID・パスワード失念時に、Web上で再発行できる機能を追加し、さらなる利便性向上を図る。



診療報酬等担保ローン

昨年AGメディカル株式会社を設立し、今年7月より営業を開始。アイフルビジネスファイナンス株式会社より診療報酬等担保ローン事業を承継し、社会的重要性の高いヘルスケア業界専門の金融サービス会社として資金面から力強くサポートするパートナーを目指す。

AG MEDICAL





Live Active® Visa Card

ヘルスケア・スキンケア事業を展開する株式会社プロティア・ジャパンとの提携カード「Live Active® Visa Card」を発行。



Live Active® Visa Gold Card



Live Active® Visa Card

Sun Chlorella Card

世界各国で健康食品事業を展開するサン・クロレラジャパン株式会社との提携カード「Sun Chlorella Card」を発行。



Sun Chlorella Card

提携先・チャネル開拓によるカード会員拡大を目指します



事業別トピックス

【海外・後払い決済・個別信用購入斡旋・ベンチャーキャピタル】

AIRA & AIFUL (海外)

銀行自動引落と入出金のカードレス化を開始し、さらにe-KYCが認可されたことで、与信から入金まで非対面での完結が可能。



後払い決済

Lecto株式会社と業務提携契約を締結し、顧客管理のDXを推進。業務の属人化を防ぎ、人件費や稼働コストの削減を図る。



個別信用購入斡旋

アイフルギャランティー株式会社は株式会社サイトビジットと提携し、オンライン学習サービス「資格スクエア」に教育クレジット（受講料の分割払い）を提供。



ベンチャーキャピタル

6月末時点での投資先数は51先となり、前期末時点から3先増加。投資額は約15億円に達する。今後もシナジー効果のある案件を発掘し投資を行っていく。



エネルギー使用量

年度	前年比 (%)
2018	98.5
2019	110.8
2020	63.6

エネルギー使用量や温室効果ガス排出量を管理。また、クールビズ・ウォームビズや照明のLED化等を通じて環境への取り組みをグループ全体で推進。

温室効果ガス排出量

年度	t-CO2
2018	7,047
2019	6,863
2020	4,205



コロナ対策

感染防止策として、社内の消毒、パーテーションの設置、従業員の体温チェックを実施し、テレワーク/リモートワークを推奨。また、今年7月には1回目の職域接種を実施。

女性活躍推進行動計画

女性の職業生活における活躍を推進するために「行動計画」（計画期間：2019年4月1日～2022年3月31日）を策定。進捗は以下の通り。

数値目標	実績	対象期間
正社員の採用に占める女性割合を40%以上とする	36%	2019/4/1～2022/3/31
女性管理職の人数を2019年3月比2倍にする	2.0倍	2019/4/1～2022/3/31
女性係長職の人数を2019年3月比20%増加する	5.0%	2019/4/1～2022/3/31

事業を通じた社会貢献

社会貢献型クレジットカードの発行や教育クレジットの提供、SDGsにかかわる事業への投資等を通じて、社会への貢献を目指す。



コンプライアンス教育

コンプライアンス教育の一環として個人情報取扱強化デーを設け、お客様の情報管理に関する従業員教育を強化。グループ全体で不要なデータを削除し、個人情報管理に関するテストを実施。





国内マクロ環境（2021年6月末時点）

- 1～3月の実質GDP成長率は前期比年率▲3.9%、前期比▲1.0%（内閣府 統計データ）
- 4月の完全失業率は2.8%（前月差+0.2pt）、5月は3.0%（前月差+0.2pt）と2か月連続で上昇。消費マインドは回復しつつあるも、サービス業など一部の業種は感染再拡大による影響を受けており、依然として先行き不透明な状況が続く。

マクロ環境（タイ王国）

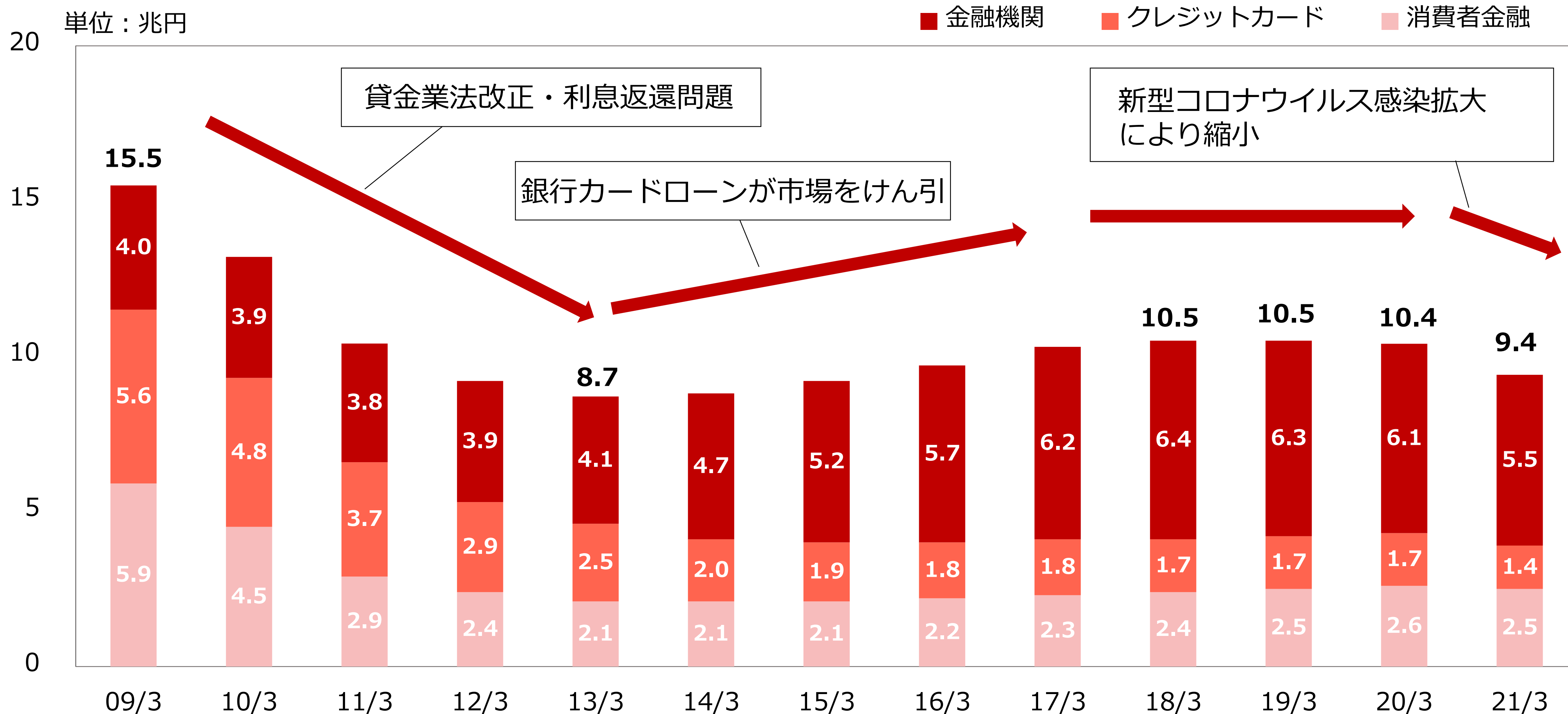
- 1～3月のGDP成長率は前年同期▲2.6%。20年10-12月の▲4.2%からは小幅回復（+1.6%）。（国家経済社会開発委員会データ）
- 7月よりプーケットにおいて新型コロナウイルスワクチン接種済みの外国人観光客への隔離措置を免除するなど、観光業界のてこ入れ策を実施し経済の回復を図る。

無担保ローン市場（2021年3月末時点）

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により市場規模は縮小。
- 21年3月末時点の業態別の残高は、20年3月末比で金融機関が▲6千億円と大きく減少したが、消費者金融専門の市場規模は微減。
- 資金需要は回復しつつあるも、感染再拡大や緊急事態宣言再発令の影響等、引き続き注視が必要な状況。



無担保ローン市場



※消費者金融・クレジットカード：日本貸金業協会統計 金融機関：日本銀行統計（国内銀行及び信用金庫の個人向けカードローン残高）



Ⅱ 決算概要



業績ハイライト (連結)

営業アセット

前年同期比
+4.6%

8,298

億

ローン

前年同期比
+0.8%

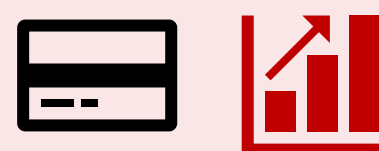
5,566

億

クレジット

前年同期比
+2.4%

1,074

億

保証

前年同期比
+20.9%

1,517

億

営業収益

前年同期比
+1.2%

323

億

営業利益

前年同期比
-9.8%

57

億

経常利益

前年同期比
-24.4%

57

億

ROA

前年同期比
-1.0pt

2.6%



主要数値・通期計画（連結）

- ・ 営業アセット：主力の無担保ローン、信用保証事業の残高回復により前年同期比4.6%増
- ・ 信用保証事業：おまとめローンを中心とした証書貸付が牽引し、前年同期比20.9%増

(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比		22/3 (E)	前年同期比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
営業アセット	793,073	829,837	36,763	4.6%	901,700	85,138	10.4%
ローン事業	552,068	556,637	4,568	0.8%	580,800	27,502	5.0%
無担保ローン	473,459	485,280	11,821	2.5%	507,700	26,095	5.4%
有担保ローン	21,221	17,520	-3,700	-17.4%	18,600	344	1.7%
事業者ローン	57,387	53,835	-3,551	-6.2%	54,400	1,061	1.8%
クレジット事業	104,866	107,422	2,555	2.4%	132,100	23,404	21.5%
支払承諾見返	127,007	152,917	25,909	20.4%	178,500	32,811	22.5%
信用保証事業	125,452	151,719	26,267	20.9%	177,500	33,139	22.9%
その他	1,555	1,197	-357	-23.0%	900	-328	-30.6%
営業収益	31,940	32,329	389	1.2%	132,800	5,382	4.2%
営業費用	25,610	26,621	1,010	3.9%	109,100	-834	-0.8%
営業利益	6,329	5,708	-620	-9.8%	23,700	6,216	35.2%
経常利益	7,561	5,714	-1,846	-24.4%	24,200	4,912	25.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,111	5,012	-2,098	-29.5%	21,100	2,755	14.4%



連結決算概要（1）

- ・ 営業収益：信用保証収益ならびに、その他に含まれる償却債権取立益の増加等により、前年同期比1.2%増の323億円
- ・ 営業費用：新型コロナウイルスによる影響で前期抑制した宣伝関連費用が、資金需要の回復に伴い増加したことを主要因として、前年同期比3.9%増の266億円

(単位：百万円)	20/6 (3M)	21/6 (3M)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	31,940	32,329	389	1.2%
営業貸付金利息	18,740	18,588	-151	-0.8%
信用購入あっせん収益	4,645	4,701	56	1.2%
信用保証収益	3,796	3,865	69	1.8%
その他の営業収益	4,757	5,173	416	8.7%
営業費用	25,610	26,621	1,010	3.9%
金融費用	1,786	1,805	18	1.1%
利息返還関連費用	-	-	-	-
貸倒関連費用	8,949	8,747	-201	-2.3%
宣伝関連費用	1,710	3,292	1,581	92.5%
人件費	4,169	4,248	78	1.9%
その他の費用	8,994	8,527	-466	-5.2%



連結決算概要（2）

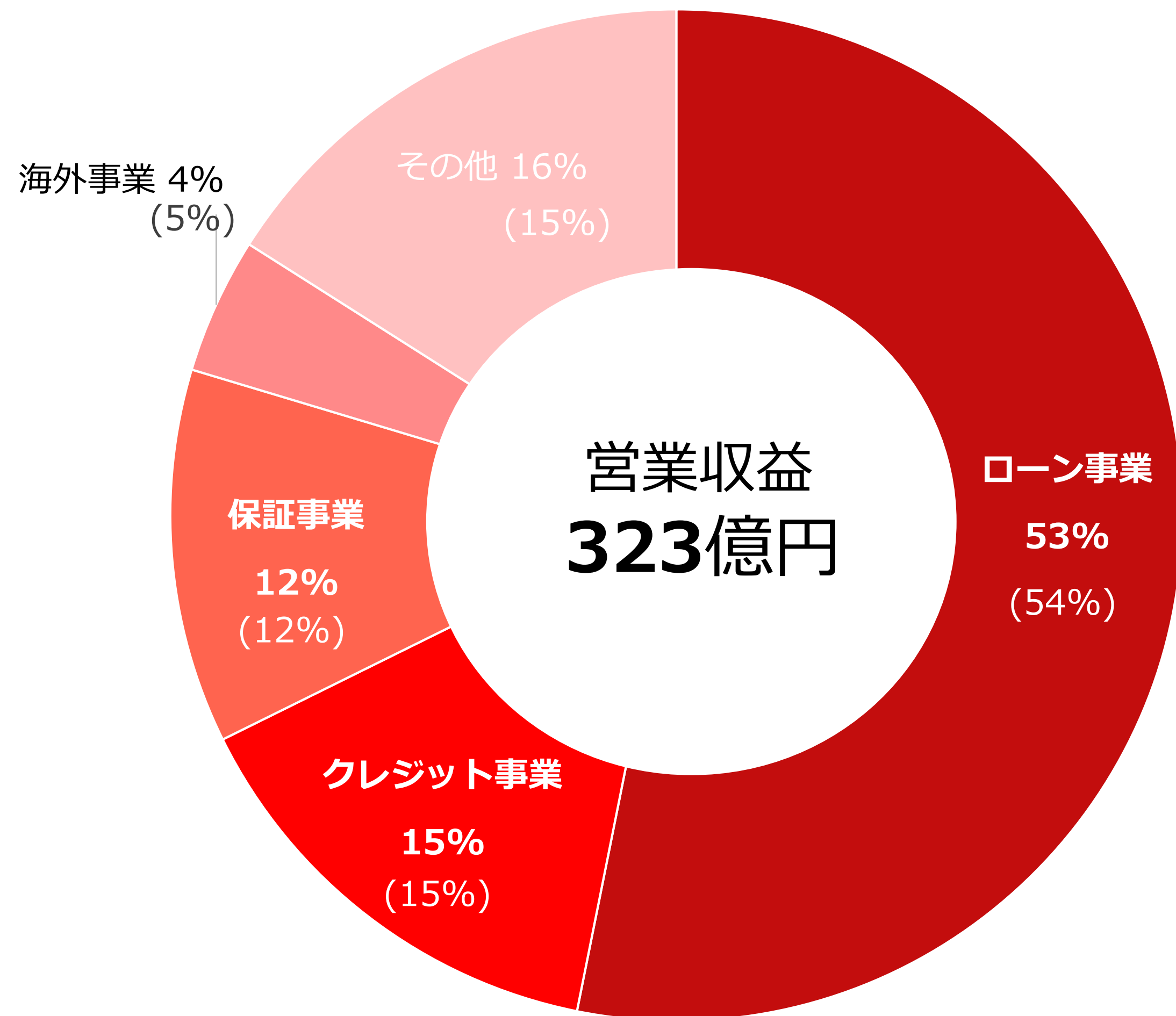
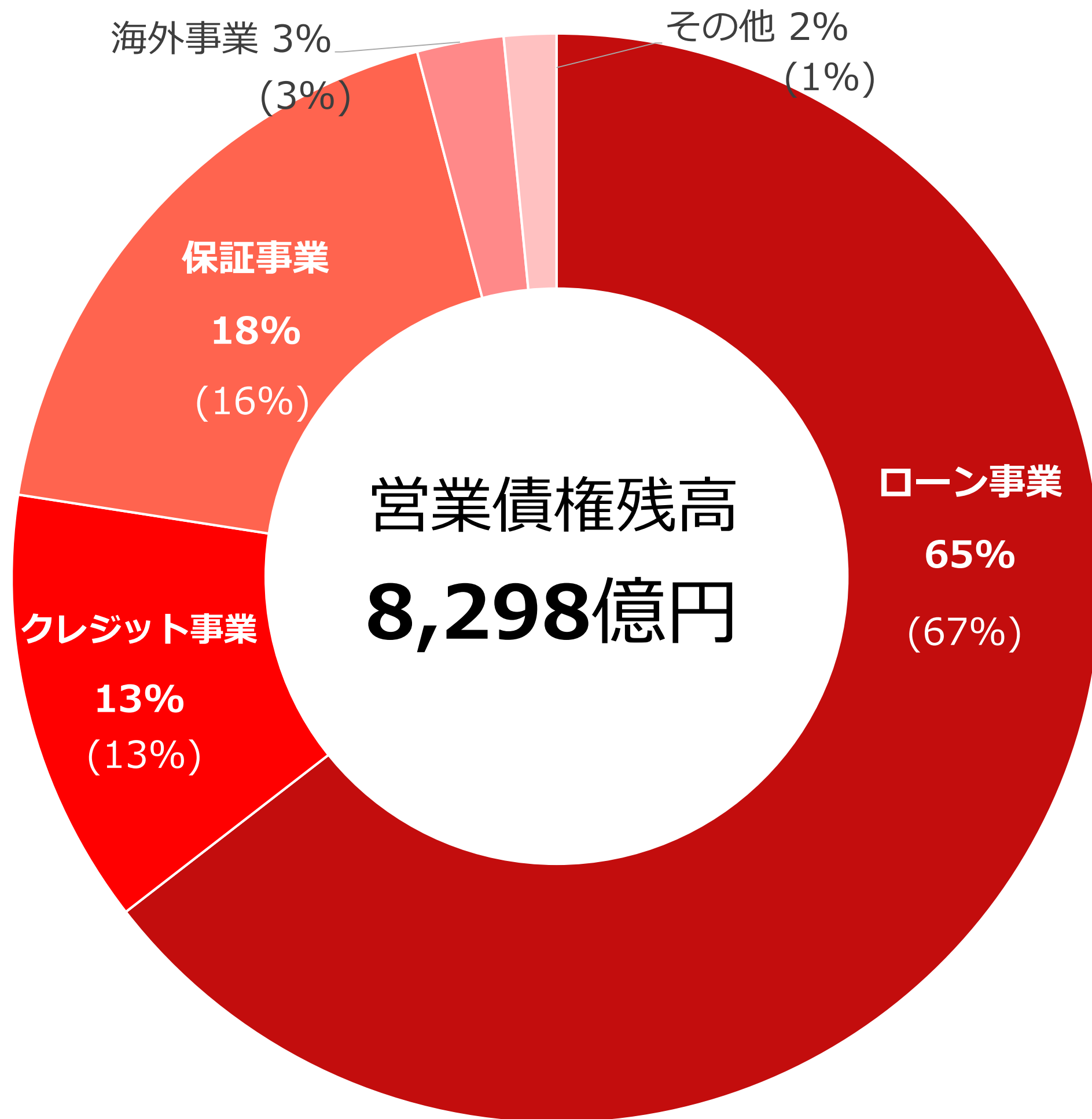
- ・ 営業利益： 宣伝関連費用の増加を主要因とする営業費用の増加により、前年同期比9.8%減の57億円
- ・ 営業外収益： 前年同期は海外関係会社への貸付に係る為替差益、投資有価証券売却益、コロナ助成金収入等が発生したことから、前年同期比10億円減少
- ・ 営業外費用： 海外関係会社への貸付に係る為替差損の発生により、前年同期比1億円増加

(単位：百万円)	20/6 (3M)	21/6 (3M)	前年同期比	
			増減額	増減率
営業利益	6,329	5,708	-620	-9.8%
営業外収益	1,269	180	-1,089	-85.8%
営業外費用	37	174	136	359.6%
経常利益	7,561	5,714	-1,846	-24.4%
特別利益	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-
税引前利益	7,561	5,714	-1,846	-24.4%
法人税・住民税及び事業税	627	100	-527	-84.0%
法人税等調整	-123	535	659	-
非支配株主に帰属する当期純利益	-54	65	120	-
親会社株主に帰属する当期純利益	7,111	5,012	-2,098	-29.5%



事業ポートフォリオ

- ・ 営業債権残高：信用保証事業が残高2桁成長を背景に、前年同期比2pt増の18%と事業ポートフォリオの改善が進んでいる状況
- ・ 営業収益：営業貸付金利息が前年同期比0.8%減少した結果、ローン事業の占有が前年同期比1pt減の53%

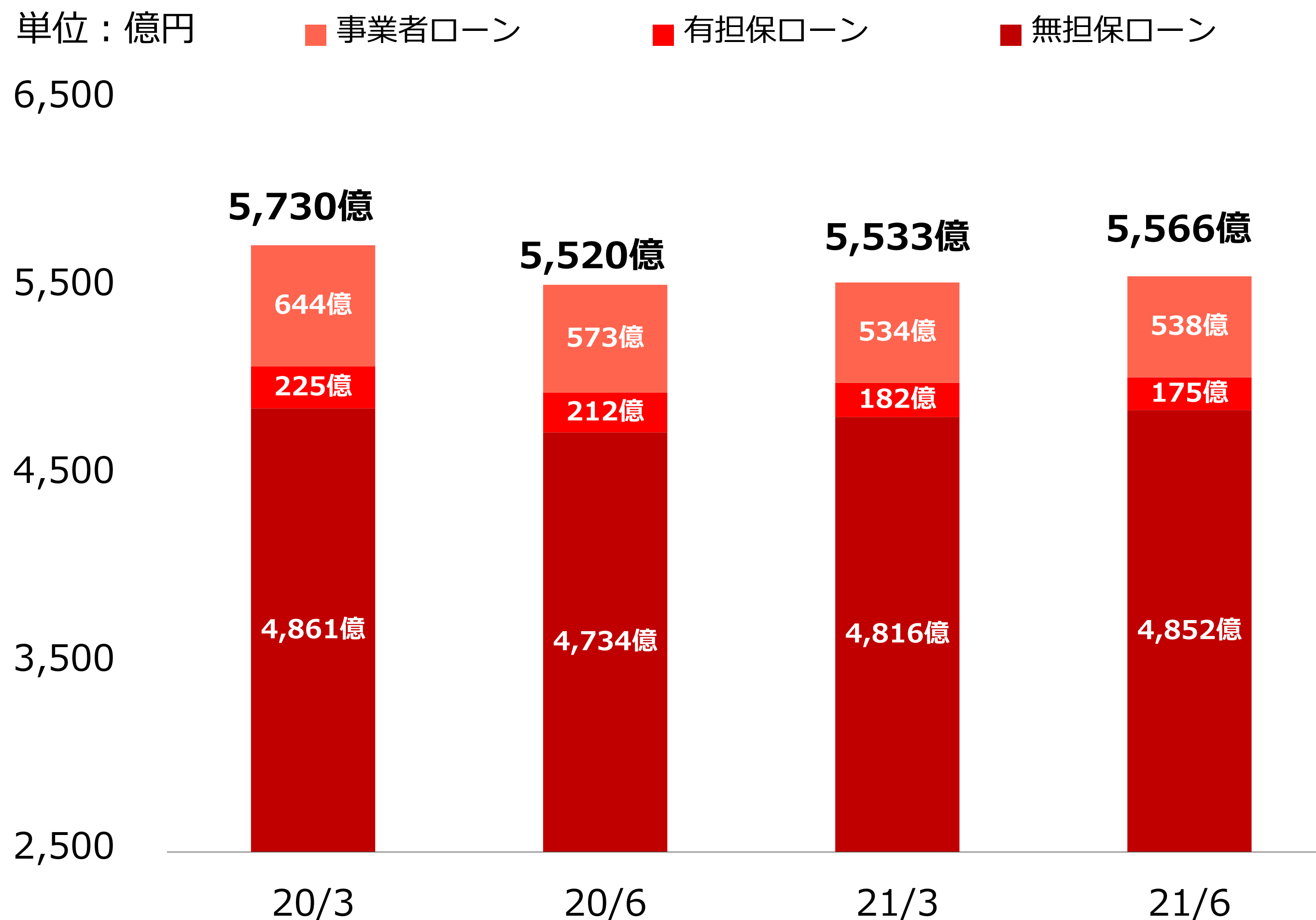
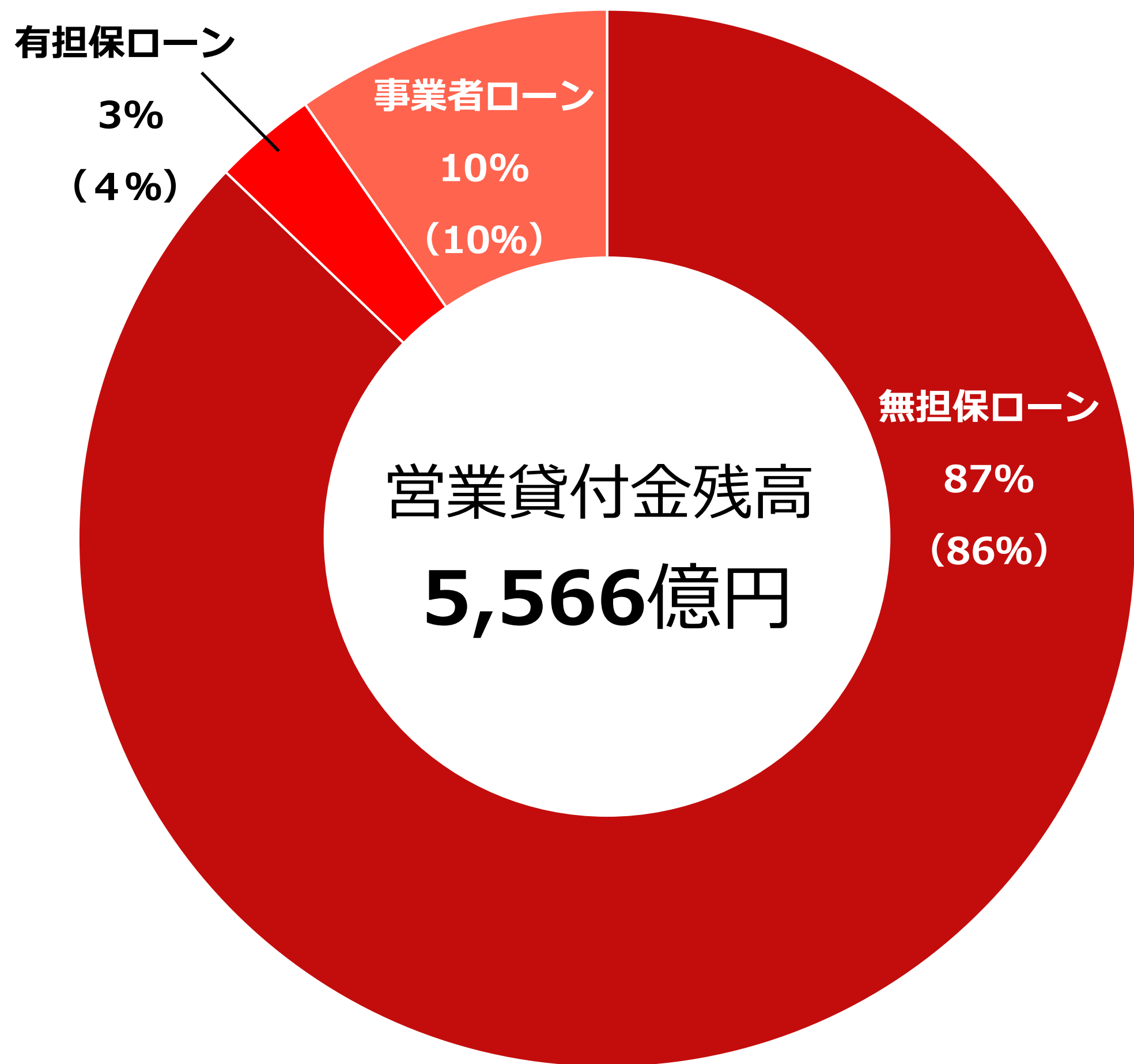


※()内は前年同期の比率



ローン事業 (1) 営業貸付金残高【連結】

- ・ 営業貸付金残高 : 無担保ローン需要の回復に伴い、前年同期比0.8%増の5,566億円
- ・ 事業者ローン残高 : コロナ救済の為の無利息融資等を背景とした残高減少が底打ちし、前期末比で4億円増加



※()内は前年同期の比率

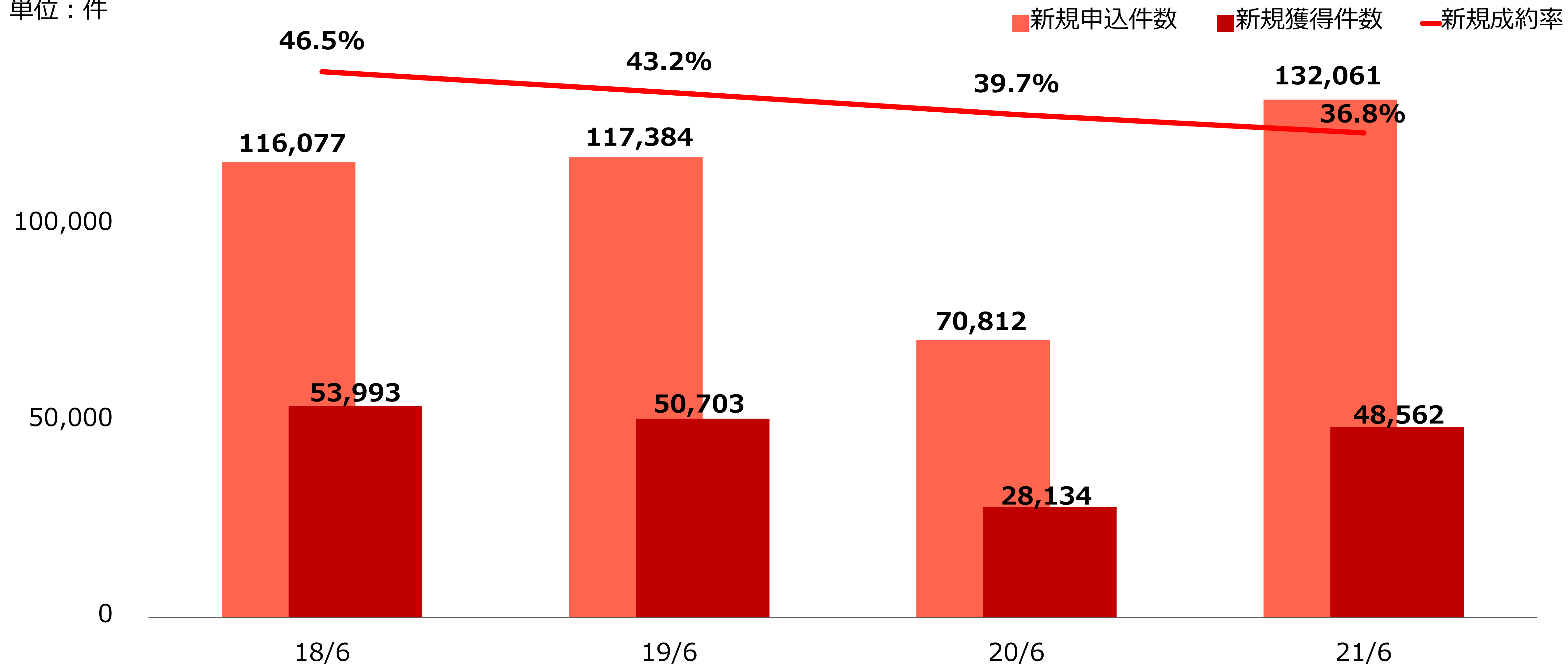
連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、AIRA&AIFUL



ローン事業（2） 新規獲得【アイフル単体】

・新型コロナウイルスの影響により前期期初に落ち込んだ資金需要は、前期下期以降徐々に回復
コロナ影響前の20年3月期第1四半期と比較し、新規申込件数は12.5%増の13.2万件、新規獲得件数は4.2%減の4.8万件

単位：件

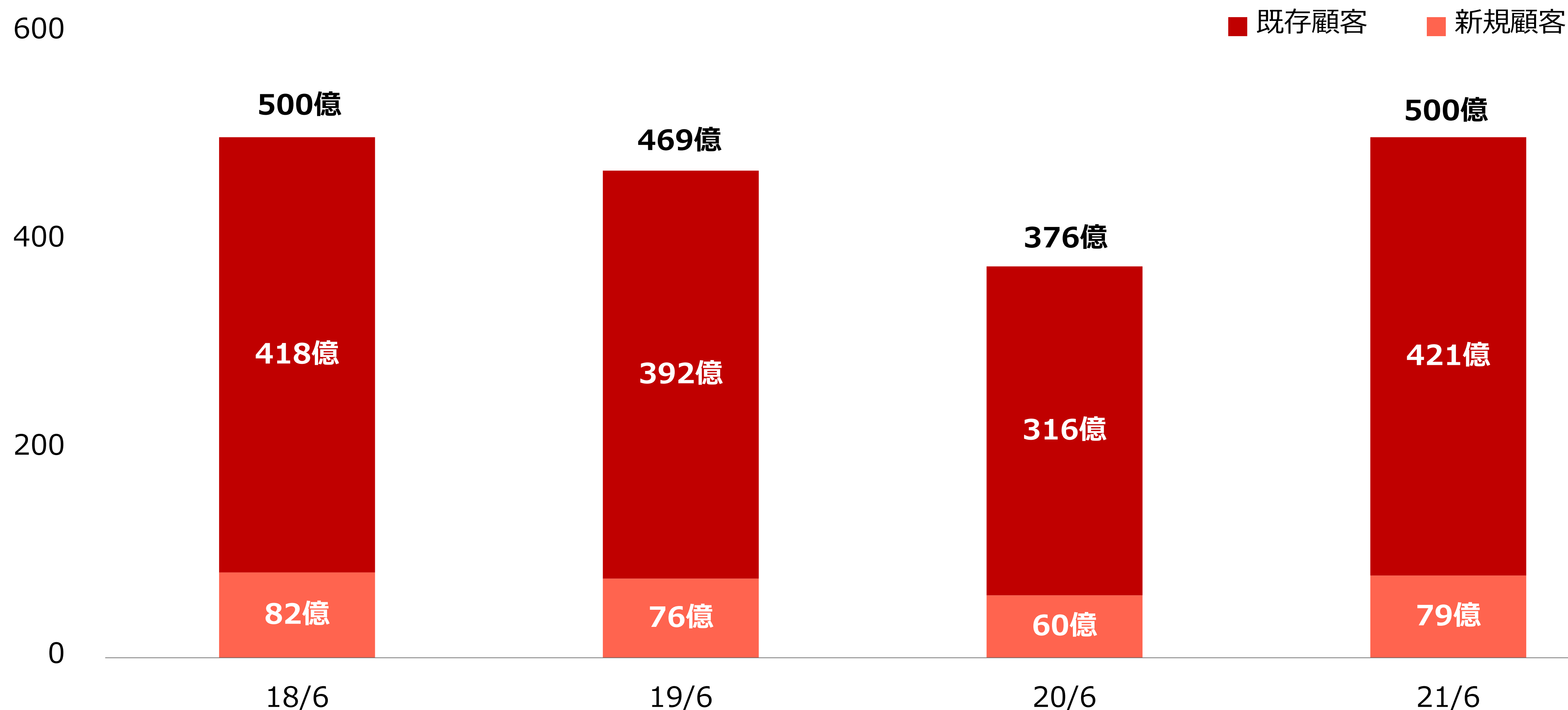




ローン事業 (3) 貸付量 (新規・既存) 【アイフル単体】

・新型コロナウイルスによる資金需要の低下影響を受けた前年同期と比較して、貸付量は新規・既存いずれも回復
20年3月期第1四半期との比較においても6.7%増の500億円と、コロナ影響前の水準を上回っている状況

単位：億円

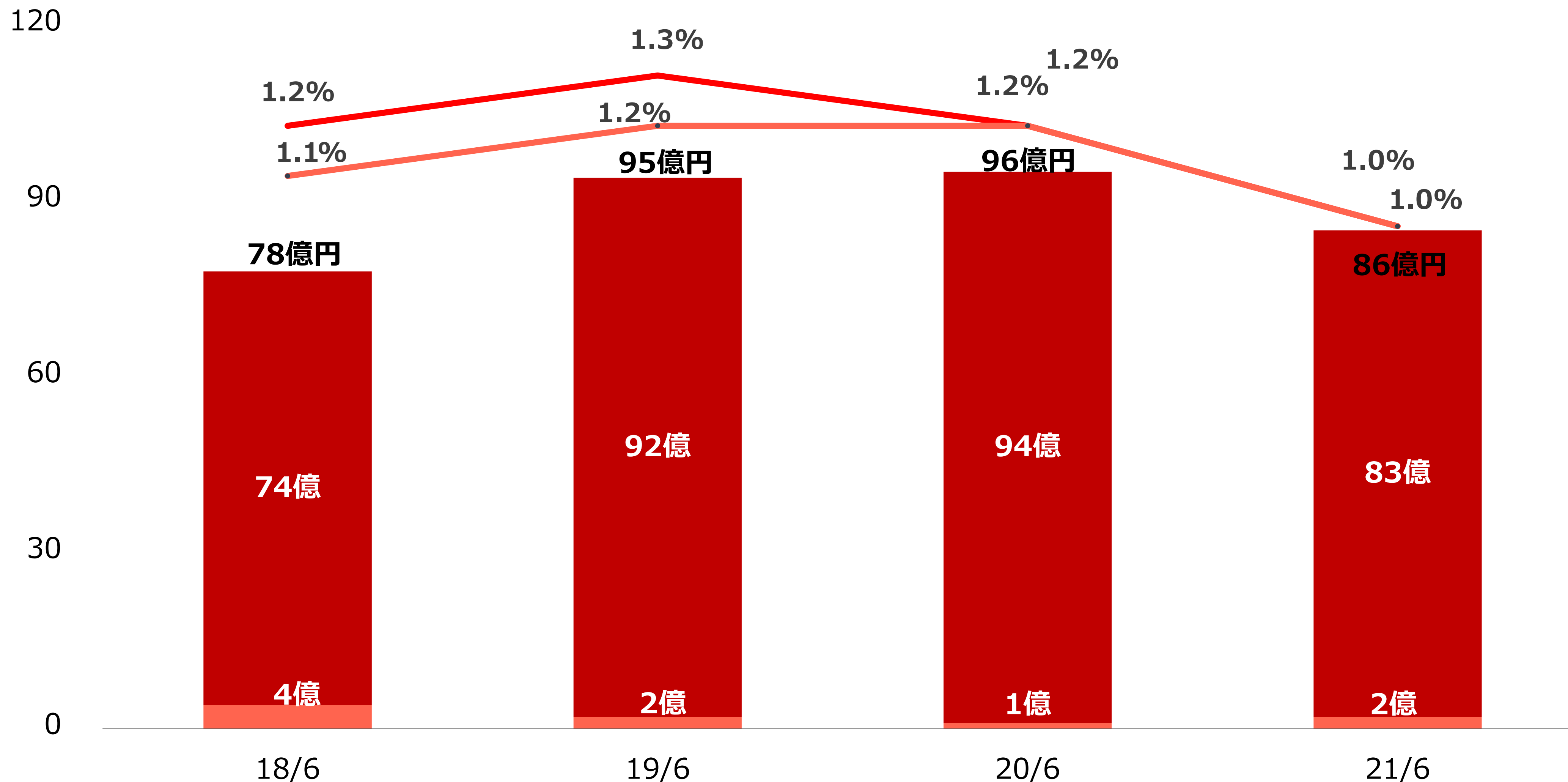




不良債権 (1) 貸倒償却【連結】

・貸倒償却（利息返還に係る貸倒償却除く）は前年同期比11.3%減の83 億円、償却率は 1.0% と低位安定

単位：億円 ■通常貸倒償却 ■利息返還に係る債権放棄 —貸倒償却率 —利息返還に係る貸倒以外の貸倒償却率



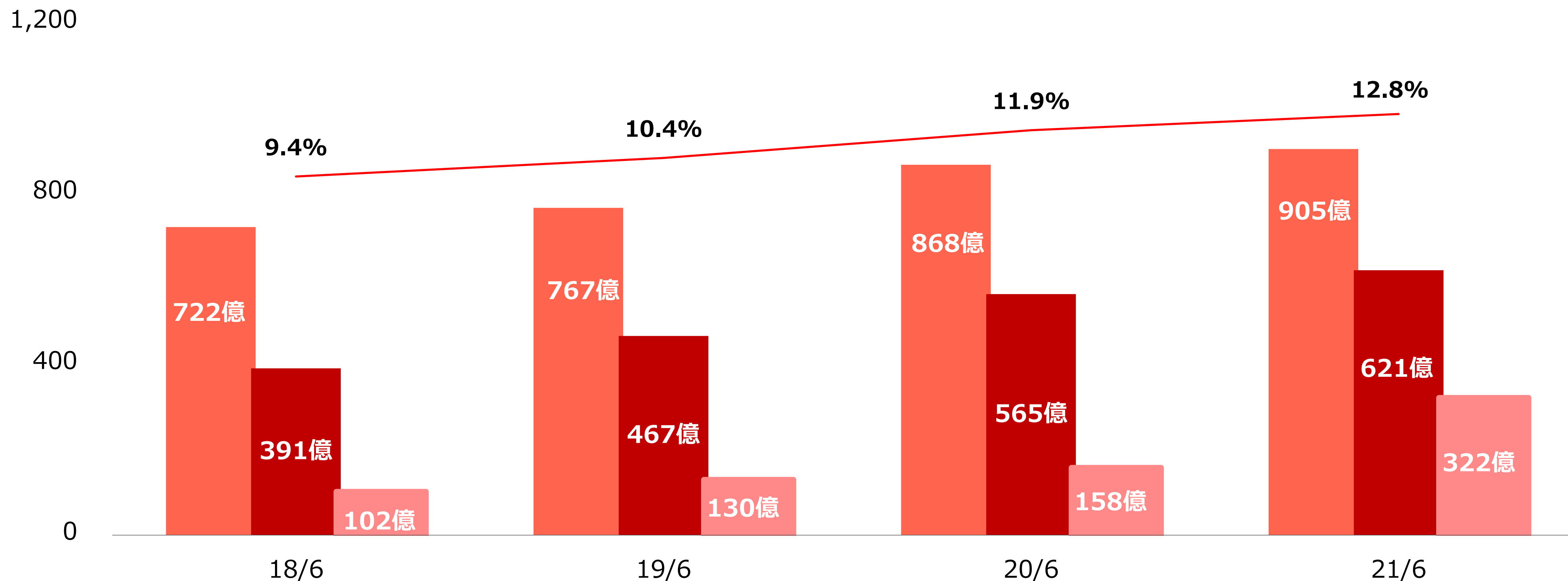
※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、アイフルギャランティー、AG債権回収、AIRA & AIFUL



不良債権（2） 無担保ローン不良債権【連結】

- ・ 無担保ローン不良債権残高：和解債権（貸出条件緩和債権）の増加等により前年同期比9.9%増の621億円
- ・ 不良債権比率：新型コロナウイルスによる営業債権残高の成長鈍化の影響も重なり、0.9pt増の12.8%

単位：億円 ■不良債権残高 ■無担保ローン不良債権残高 ■無担保ローン貸出条件緩和債権残高 —無担保ローン不良債権比率



※2021年3月期第4四半期より、「延滞債権」に含めていた「定期的に入金がある和解債権」を、より実態に即した「貸出条件緩和債権」に含んでおります。

※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、AIRA&AIFUL



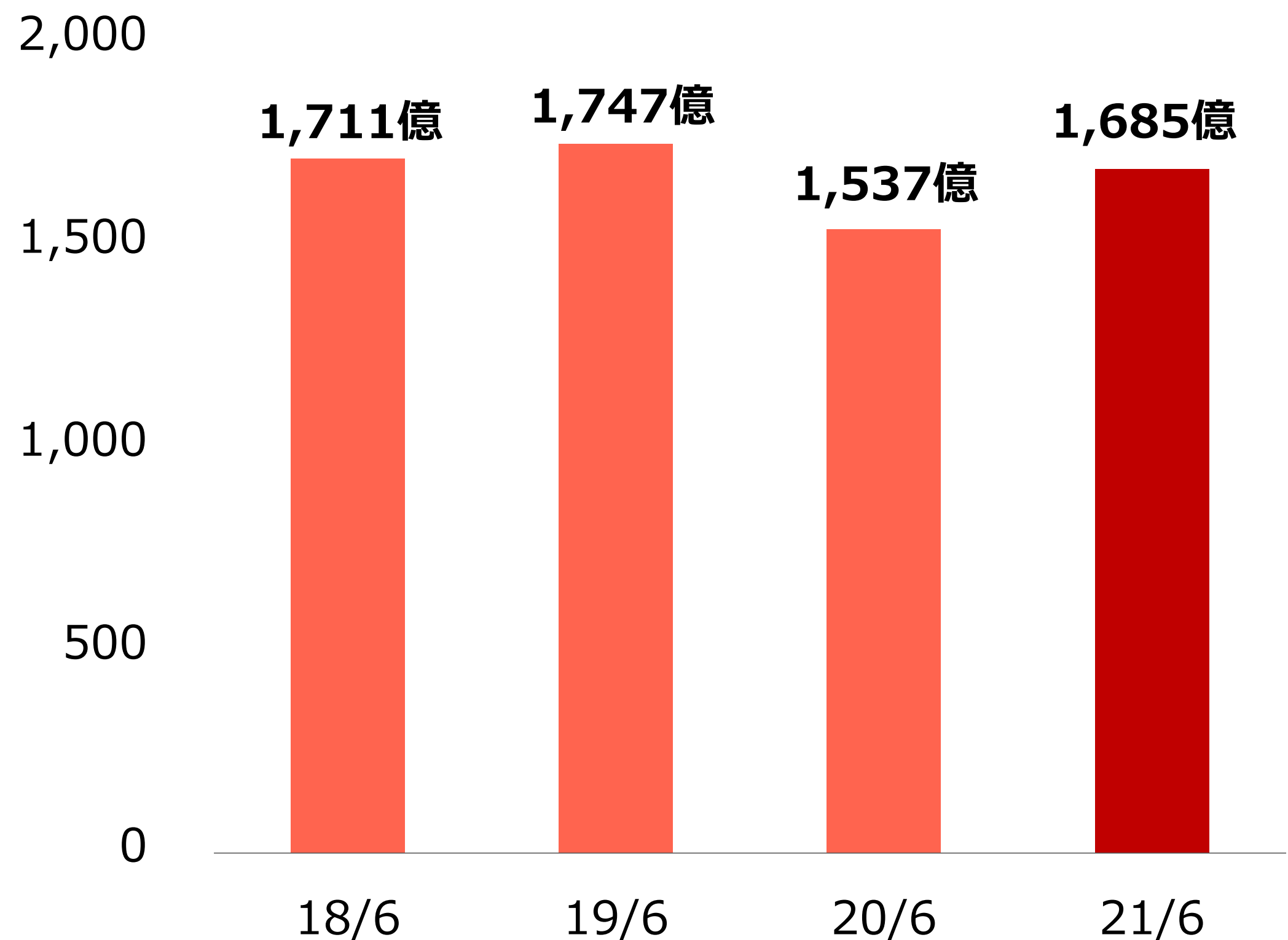
クレジット事業（カード・個品）（1） 買上実績【連結】

・クレジットカード事業において、前期に新型コロナウイルスの影響によって旅行やレジャー施設等を中心に利用が低迷したが、徐々に回復の動きが見られ、前年同期比9.6%増の1,685億円

【買上実績】

単位：百万円	19/6	20/6	21/6	前年同期比 増減率
買上実績	174,768	153,789	168,517	9.6%
クレジット カード	174,768	152,796	166,306	8.8%
個別信用 購入あっせん	-	993	2,211	122.5%

単位：億円



※2020年3月期より個別信用購入あっせん業を行う
アイフルギャランティー株式会社を連結の範囲に含めております。

※連結…ライフカード、アイフルギャランティー



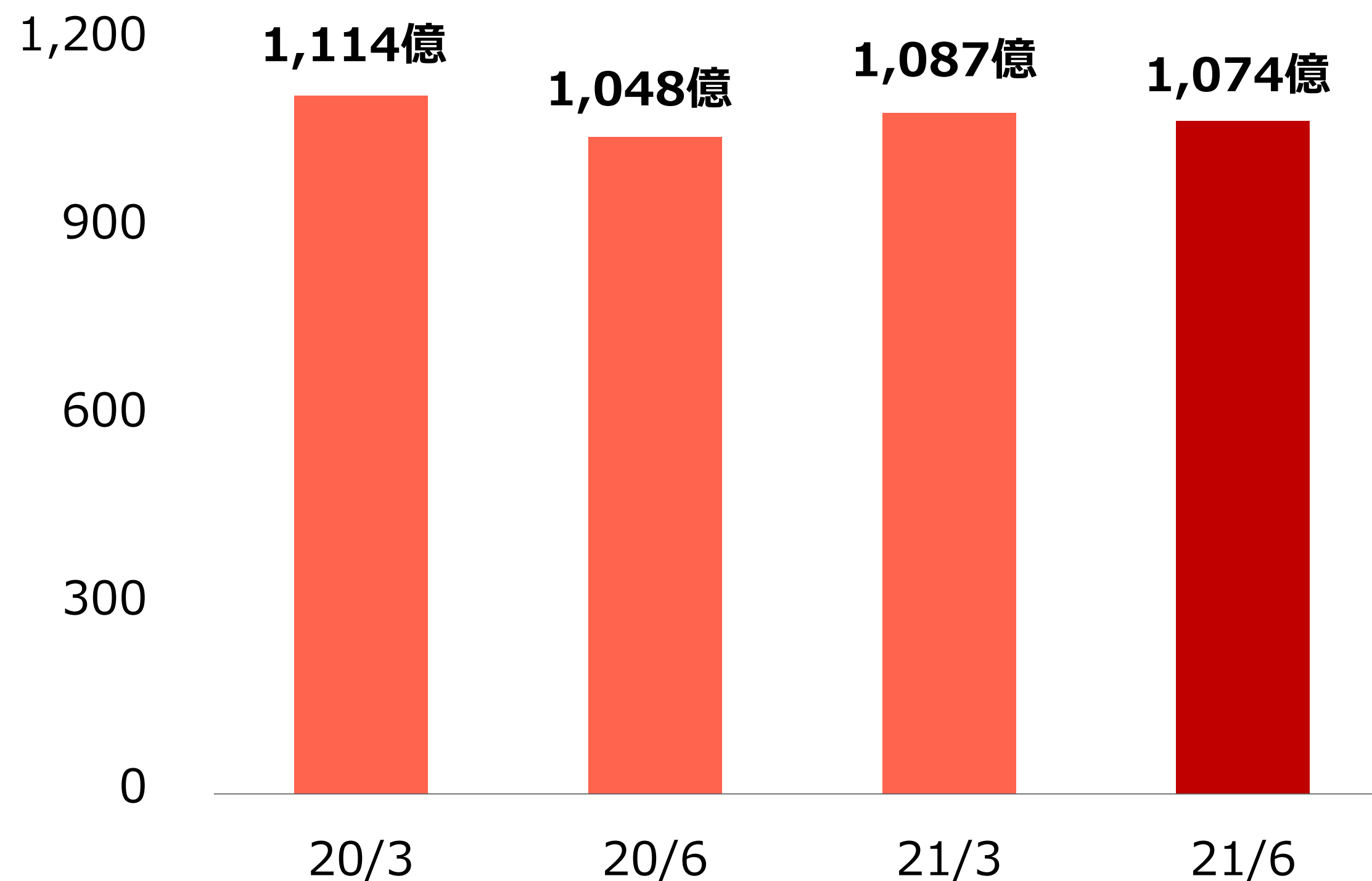
クレジット事業（カード・個品）（2） 割賦売掛金残高【連結】

・アイフルギャランティーにおいて、新規加盟店の開拓ならびに買上が順調に推移し、個別信用購入あっせんが前年同期比66.3%増加した結果、割賦売掛金残高は前年同期比2.4%増の1,074億円

【割賦売掛金残高】

単位：百万円	20/6	21/3	21/6	前年同期比 増減率
割賦売掛金残高	104,866	108,714	107,422	2.4%
クレジット カード	99,109	100,504	97,850	-1.3%
個別信用 購入あっせん	5,757	8,210	9,571	66.3%

単位：億円



※2020年3月期より個別信用購入あっせん業を行う
アイフルギャランティー株式会社を連結の範囲に含めております。

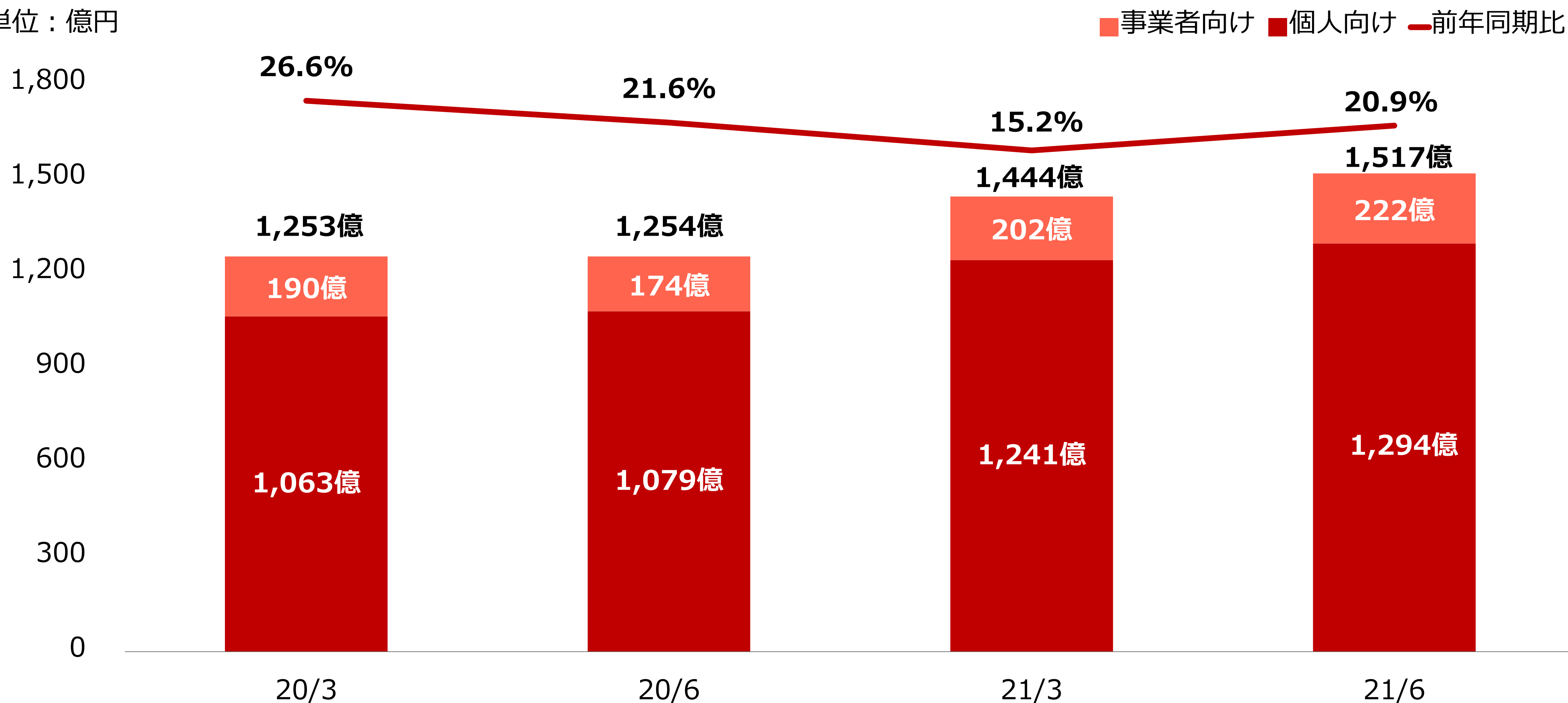
※連結…アイフル、ライフカード、アイフルギャランティー



信用保証事業 個人・事業者向け保証残高【連結】

・商品の多様化や提携先との関係強化に取り組んだ結果、前年同期比20.9%増の1,517億円と2桁成長を継続中

単位：億円



※連結…アイフル、ライフカード

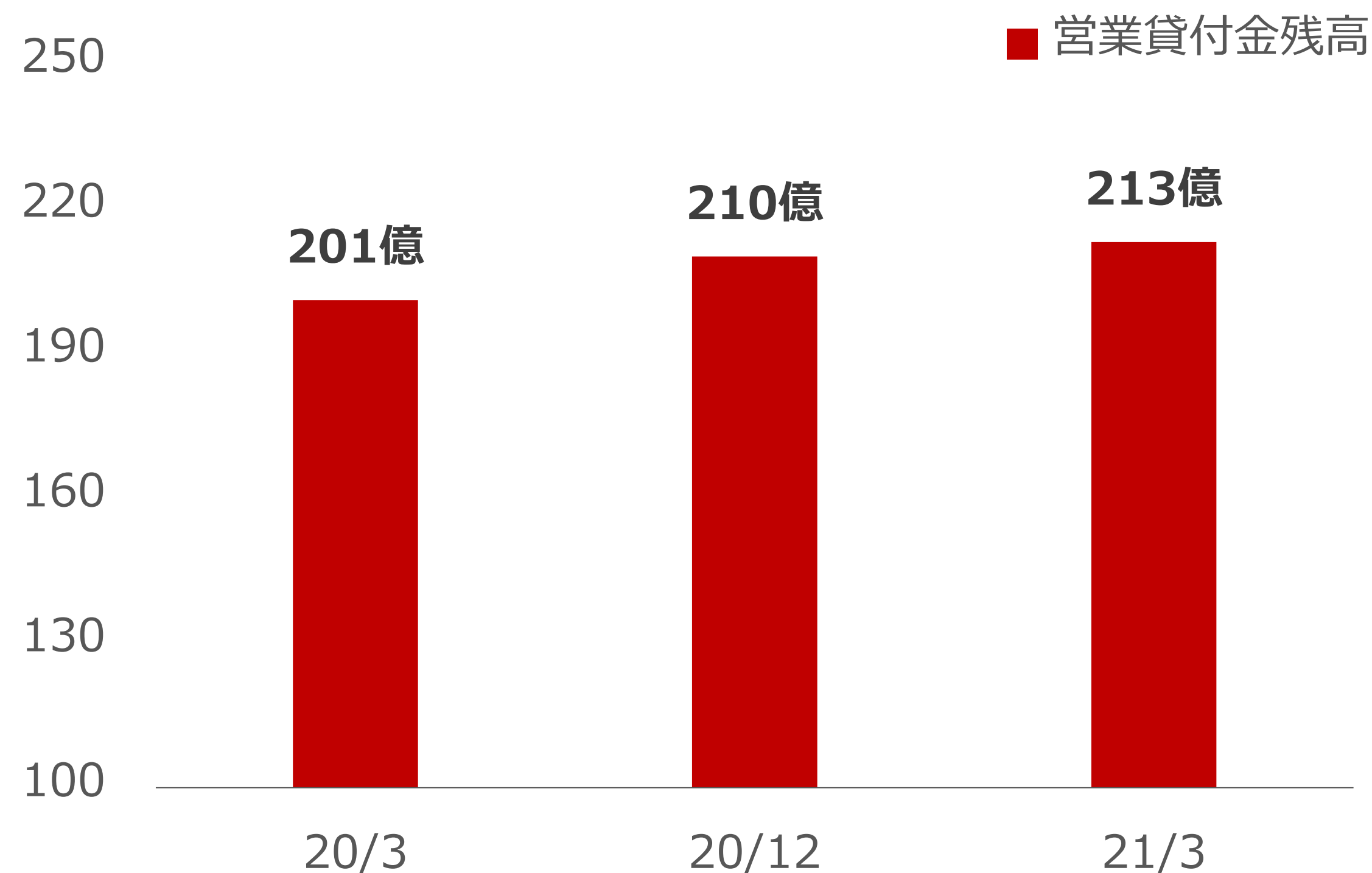


海外事業 AIRA&AIFUL (タイ王国)

・債権ポートフォリオの良化に伴い貸倒関連費用が減少した結果、第1四半期（1～3月）における経常利益は1.2億円と黒字化

(単位：百万円)	20/3	21/3	前期同期比 増減率
営業貸付金残高	20,147	21,316	5.8%
口座数 (千)	330	325	-1.3%
営業収益	1,581	1,405	-11.1%
営業利益	-131	126	-
経常利益	-108	126	-
当期純利益	-108	126	-

単位：億円



※ A&Aは12月期決算のため、通期累計期間は1月～12月です。

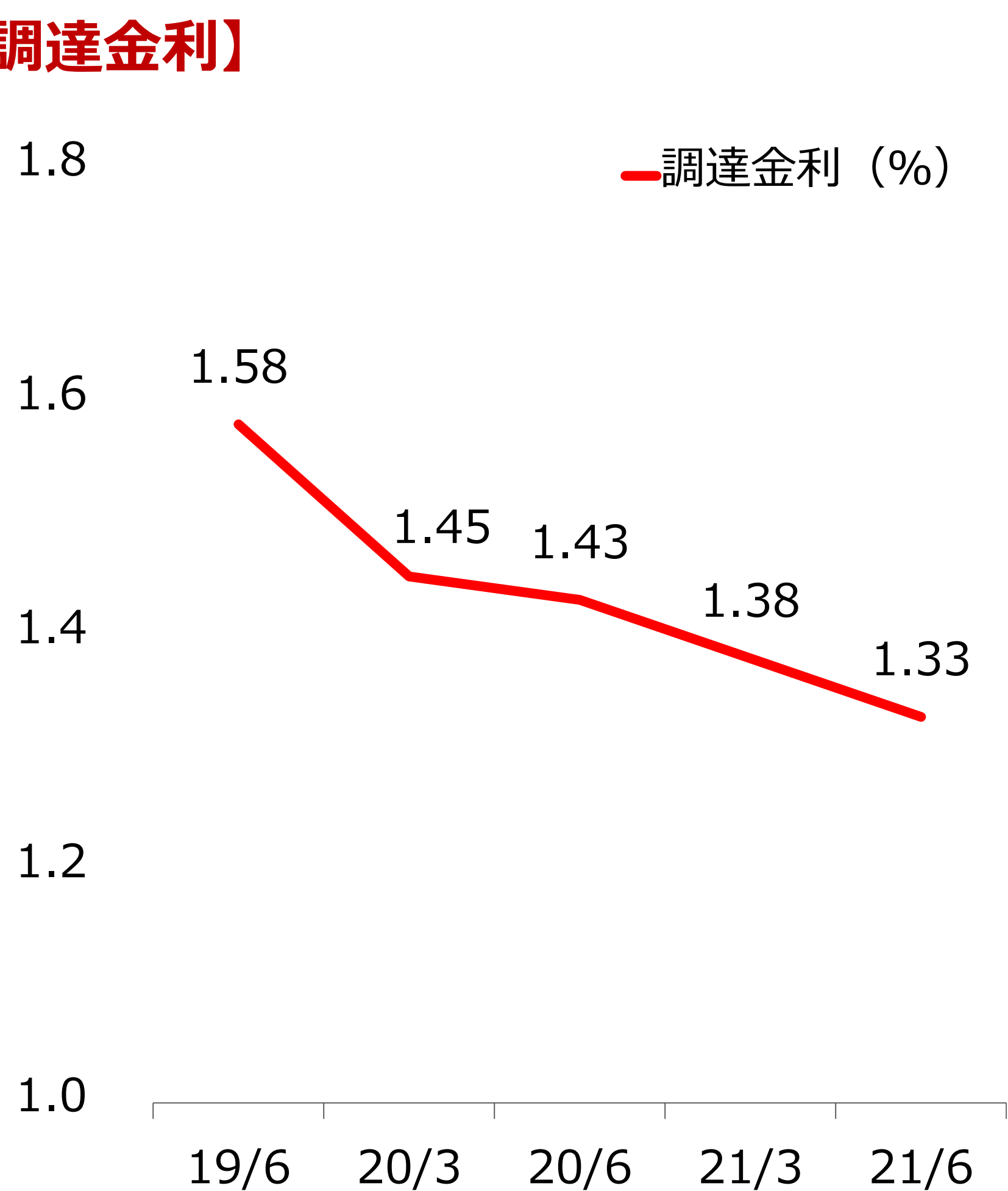
※為替レート (タイバーツ) B/S : 2020年度 1 Q 3.34円、2021年度 1 Q 3.54円
P/L : 2020年度 1 Q 3.48円、2021年度 1 Q 3.50円



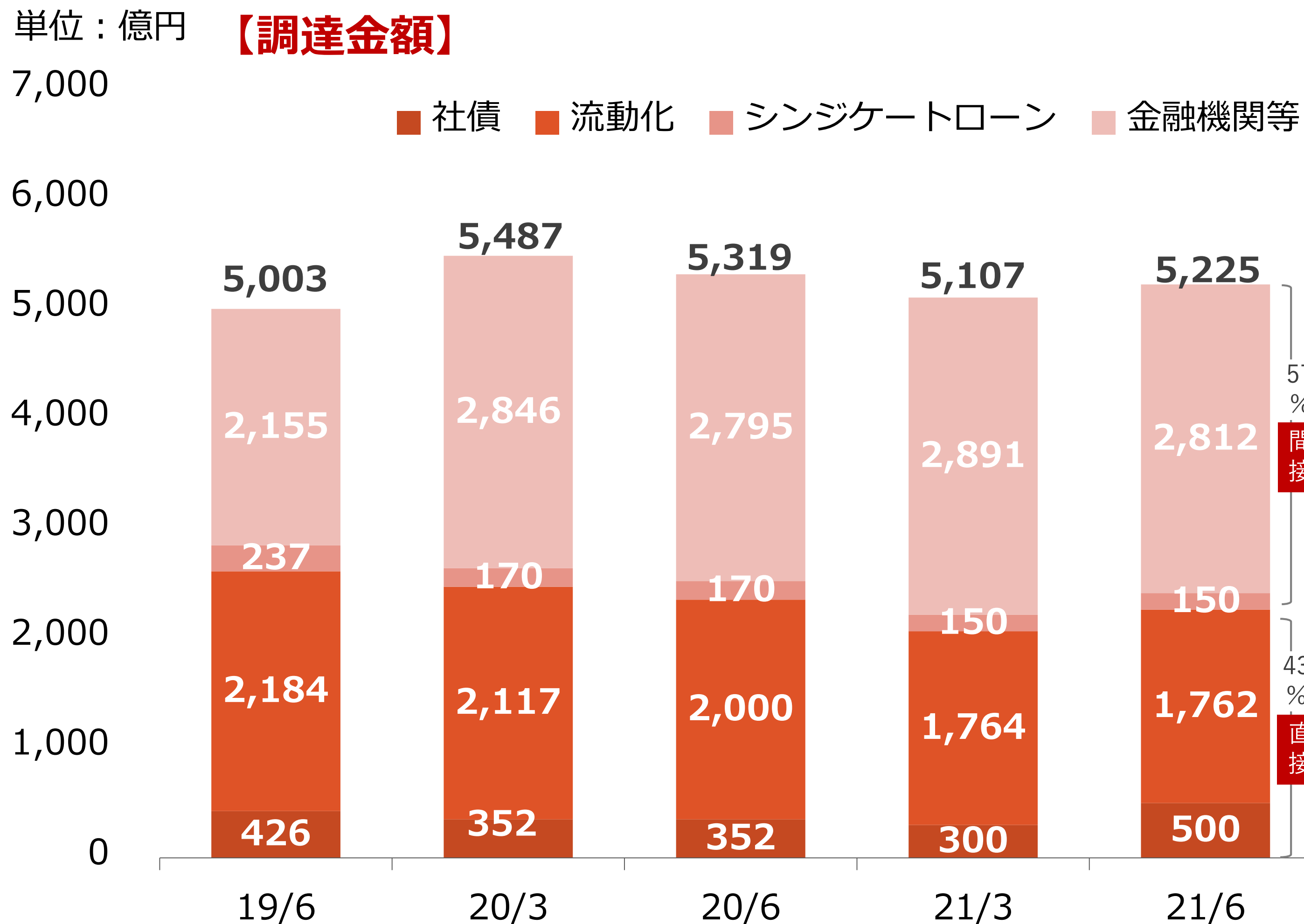
資金調達【連結】

- ・ 調達金利：業績改善に伴い、直接・間接ともに低下傾向
- ・ 調達金額：新型コロナウイルスによる資金需要の変動に応じた必要資金の調達により、前年同期比1.8%減の5,225億円
21年6月に第63回無担保社債200億円を発行

【調達金利】



【調達金額】



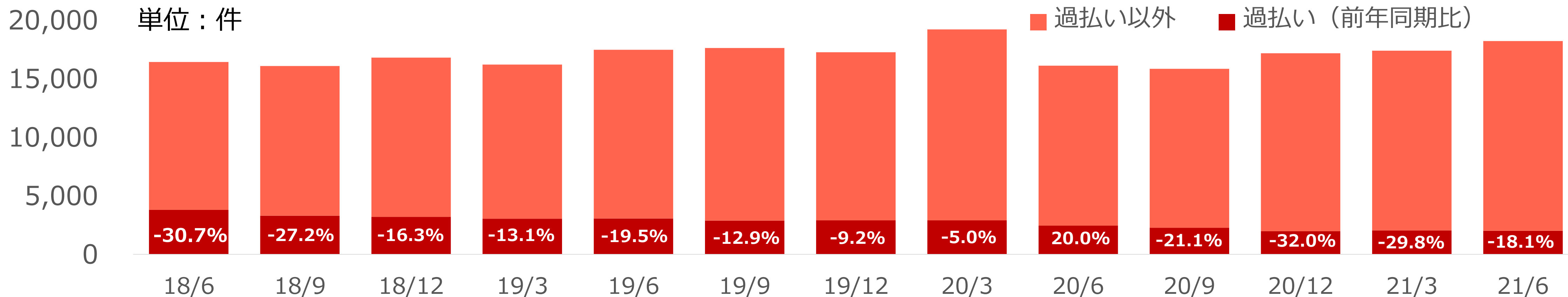
※連結…アイフル、ライフカード、アイフルビジネスファイナンス、アイフルギャランティー、AG債権回収、AIRA&AIFUL



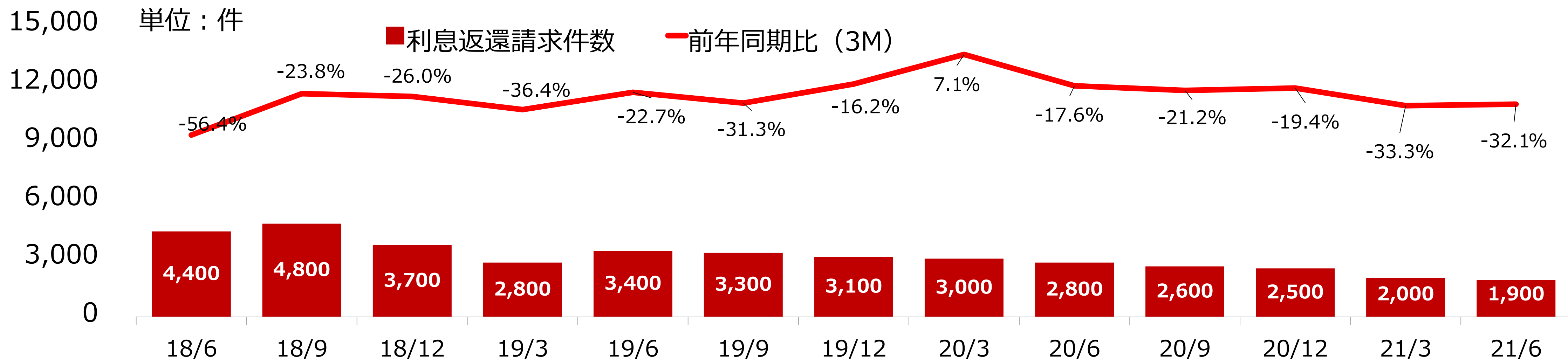
利息返還 (1) 利息返還請求

- ・ 介入入庫のうち過払いの対象となる介入過払の入庫は前年同期比18.1%減少
- ・ 利息返還請求件数は前年同期比（3か月合計）32.1%減の1,900件と引き続き減少傾向

【弁護士等介入入庫件数の推移（単体）】



【利息返還請求（単体）】

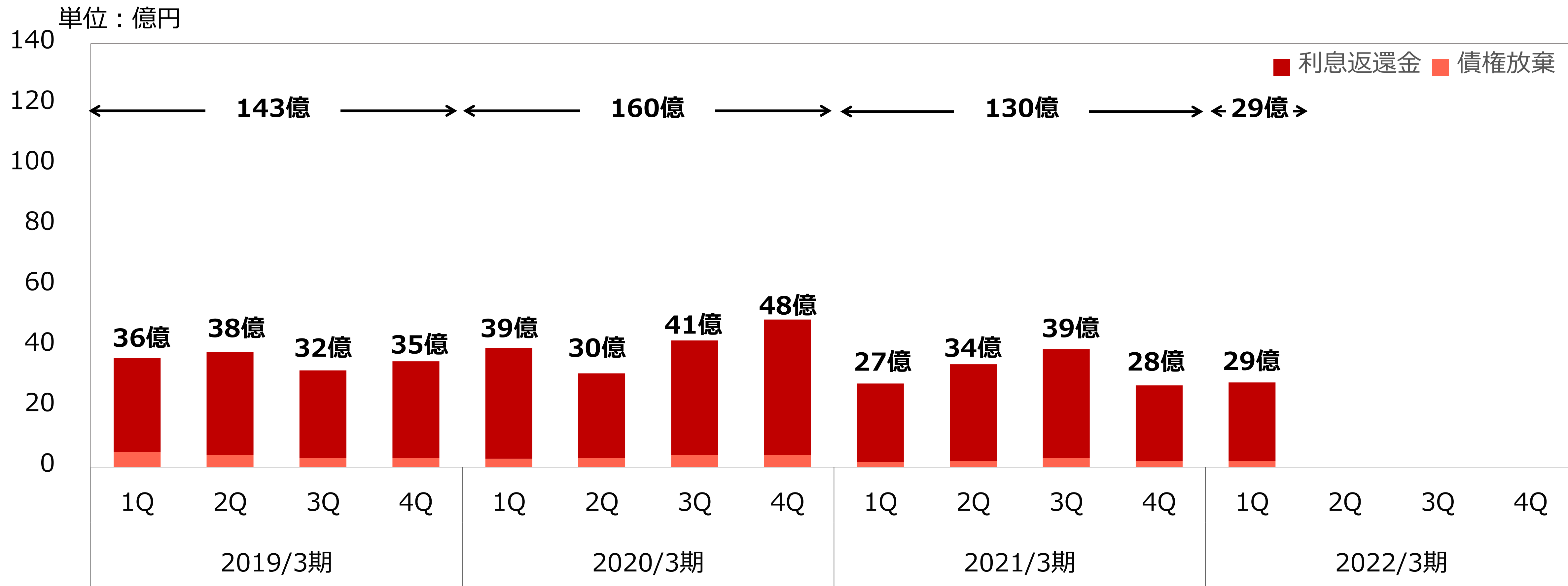




利息返還 (2) 引当金の取崩額

・連結の利息返還損失引当金の取崩額は前年同期比6.2%増の29億円（うち利息返還26億円、債権放棄2億円）

【引当金取崩額（連結）】



※連結…アイフル、ライフカード



利息返還 (3) 引当金の内訳

・ 期首引当金残高156億円から発生額29億円（うち利息返還26億円、債権放棄2億円）を取り崩し、期末引当金残高は127億円

【引当金残高】

(連結)

(単位：百万円)	利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
期首引当金残高	12,913	2,737	15,651
発生額（利息返還）	2,685	-	2,685
発生額（債権放棄）	-	258	258
繰入額（戻入額）	-	-	-
期末引当金残高	10,227	2,479	12,707

(アイフル単体)

(単位：百万円)	利息返還 損失引当金	債権放棄 引当金	合計
期首引当金残高	11,460	2,397	13,857
発生額（利息返還）	2,488	-	2,488
発生額（債権放棄）	-	225	225
繰入額（戻入額）	-	-	-
期末引当金残高	8,971	2,172	11,144

※ライフカードの債権放棄発生額は、2022年3月期より債権放棄引当金からの取崩しに変更しております。

Ⅲ ライフカード決算概要

(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	8,240	7,884	-356	-4.3%
信用購入あっせん収益	4,059	3,957	-101	-2.5%
営業貸付金利息	1,220	1,043	-176	-14.4%
信用保証収益	392	424	32	8.2%
その他収益	2,568	2,458	-110	-4.3%
営業費用	7,482	6,823	-658	-8.8%
金融費用	287	251	-35	-12.5%
貸倒関連費用	1,142	775	-367	-32.1%
利息返還関連費用	-	-	-	-
宣伝関連費用	403	824	421	104.6%
広告宣伝費	39	201	162	412.2%
販売促進費	363	623	259	71.3%
人件費	1,181	1,157	-23	-2.0%
その他費用	4,467	3,813	-653	-14.6%
営業利益	758	1,061	302	39.9%
経常利益	1,246	1,120	-126	-10.1%
当期純利益	970	657	-313	-32.3%

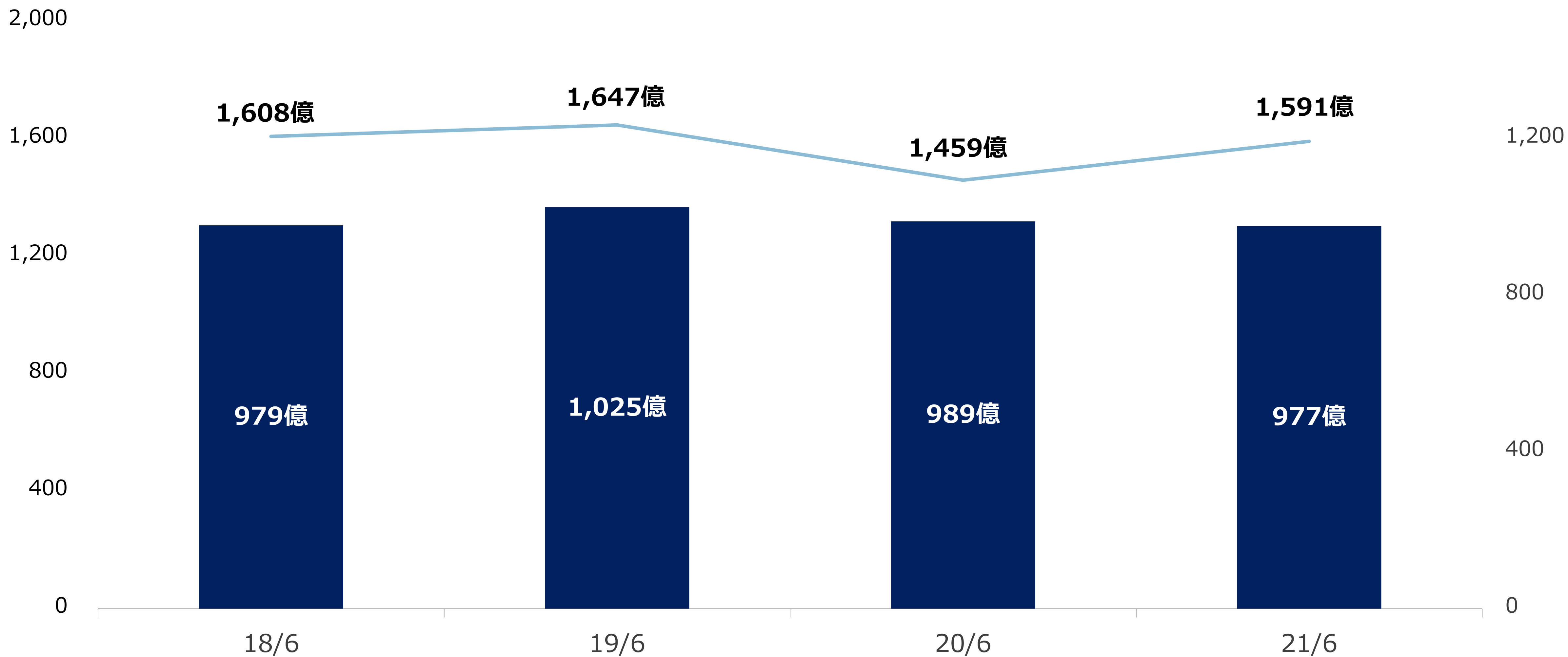


割賦売掛金残高

単位：億円

■ 割賦売掛金残高

— ショッピング買上金額

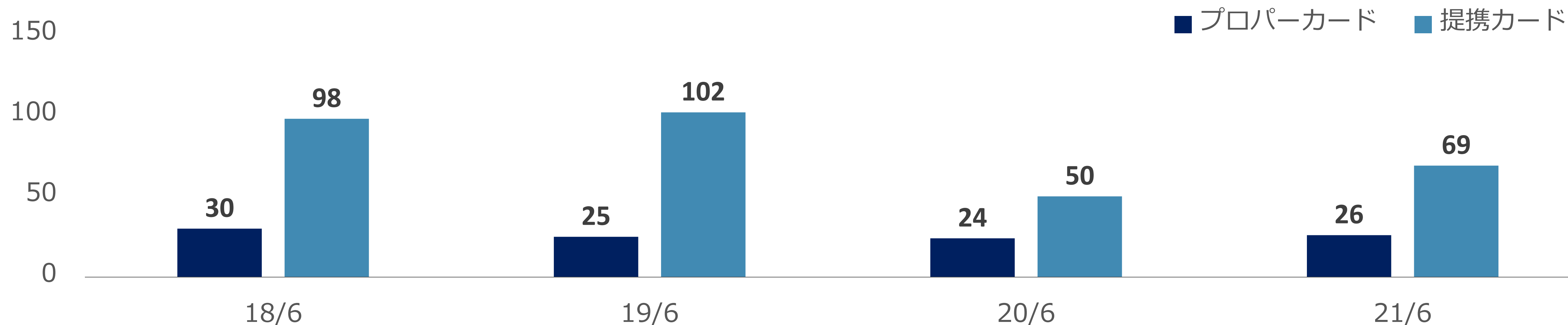




カード発行状況

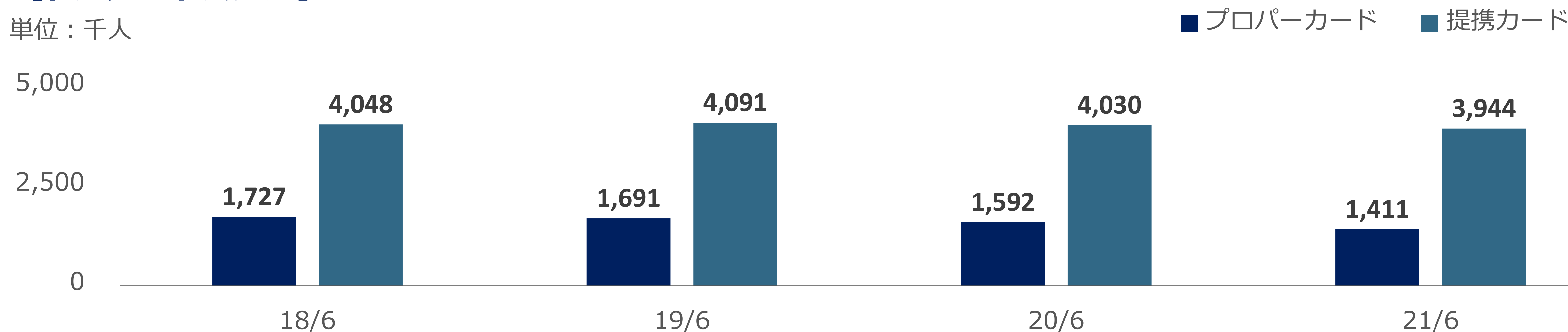
【新規発行枚数】

単位：千枚



【有効カード会員数】

単位：千人





IV グループ各社の決算概要



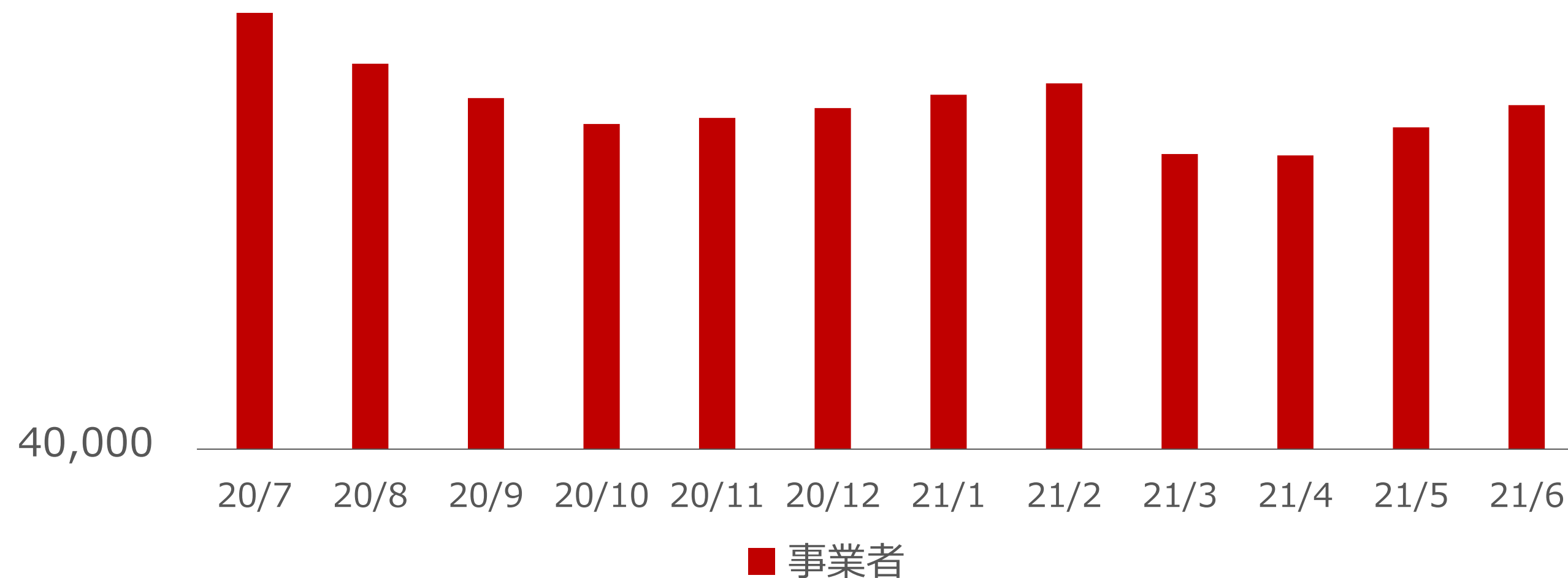
グループ各社の決算概要 アイフルビジネスファイナンス



単位：百万円

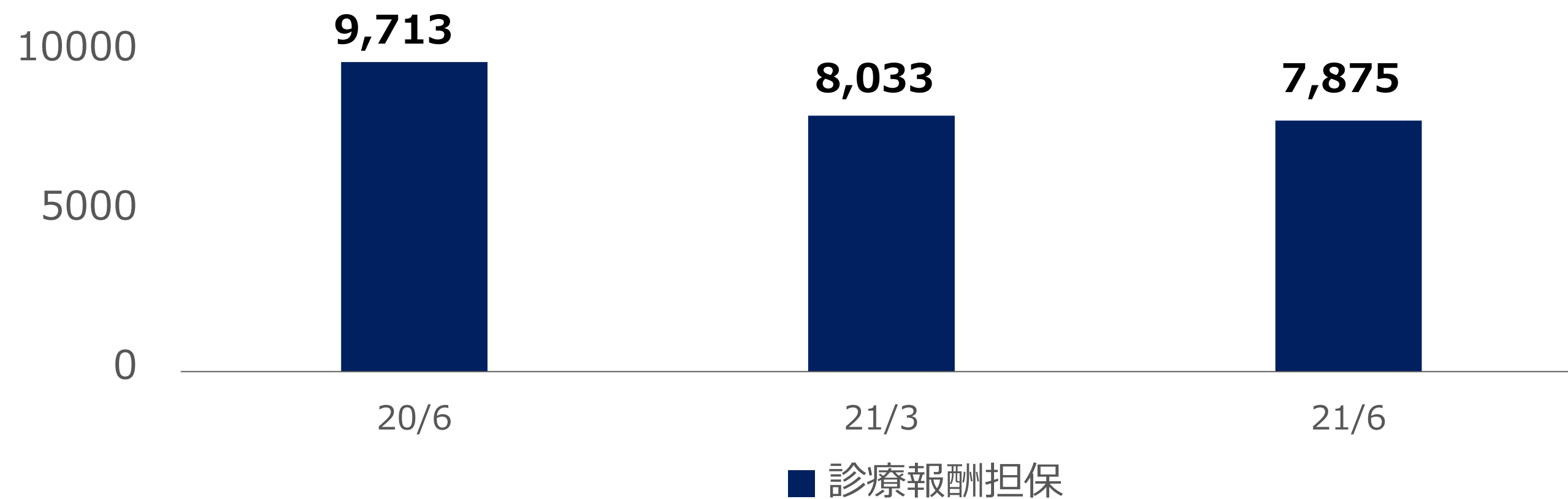
50,000

事業者ローン 残高月次推移



単位：百万円

診療報酬担保ローン 残高月次推移



診療報酬等担保ローン事業は2021年7月よりAGメディカル株式会社が承継しております。

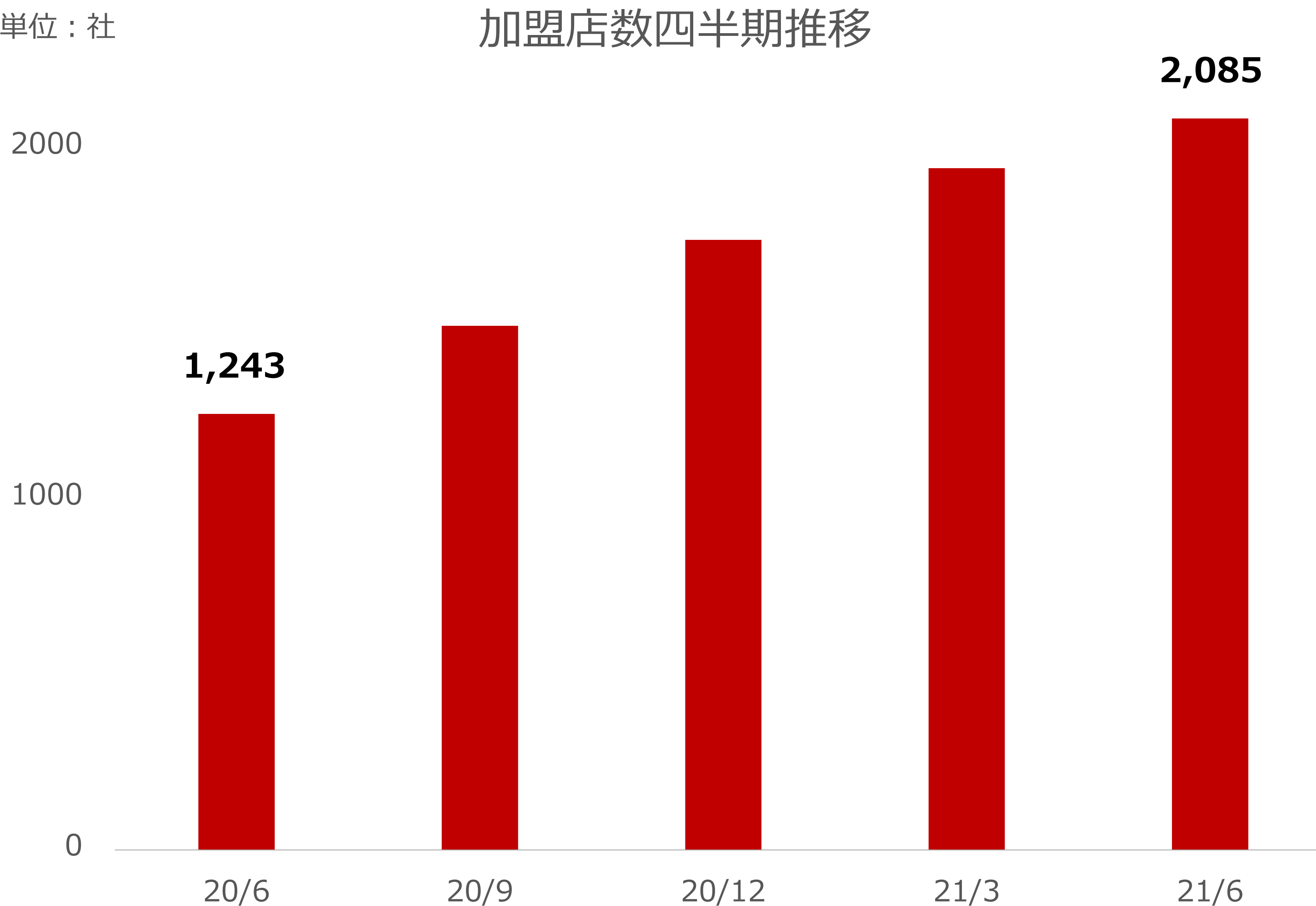
(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比 増減率
営業貸付金残高	63,564	58,351	-8.2%
口座数 (千)	28	25	-10.7%
営業収益	1,748	1,637	-6.3%
営業利益	850	453	-46.7%
経常利益	860	456	-46.9%
当期純利益	567	275	-51.4%



単位：社

加盟店数四半期推移

(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比 増減率
割賦売掛金残高	5,625	9,466	68.3%
支払承諾見返	170	164	-4.0%
営業収益	168	267	58.4%
営業利益	54	108	96.9%
経常利益	55	108	93.2%
当期純利益	37	72	95.3%





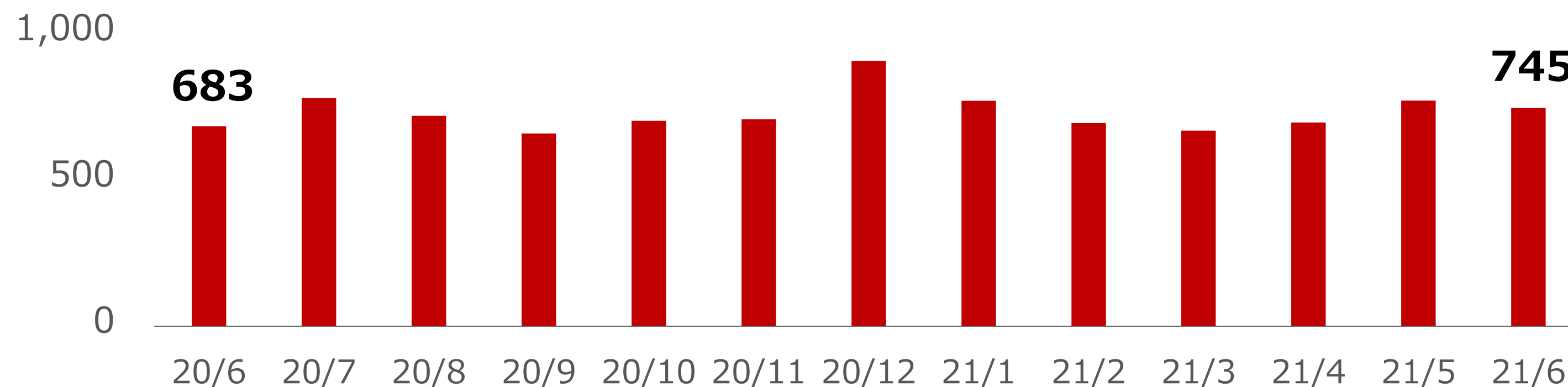
グループ各社の決算概要 AGミライバライ



(単位：百万円)	21/6
買上実績	2,212
営業収益	127
営業利益	-46
経常利益	-45
当期純利益	-45

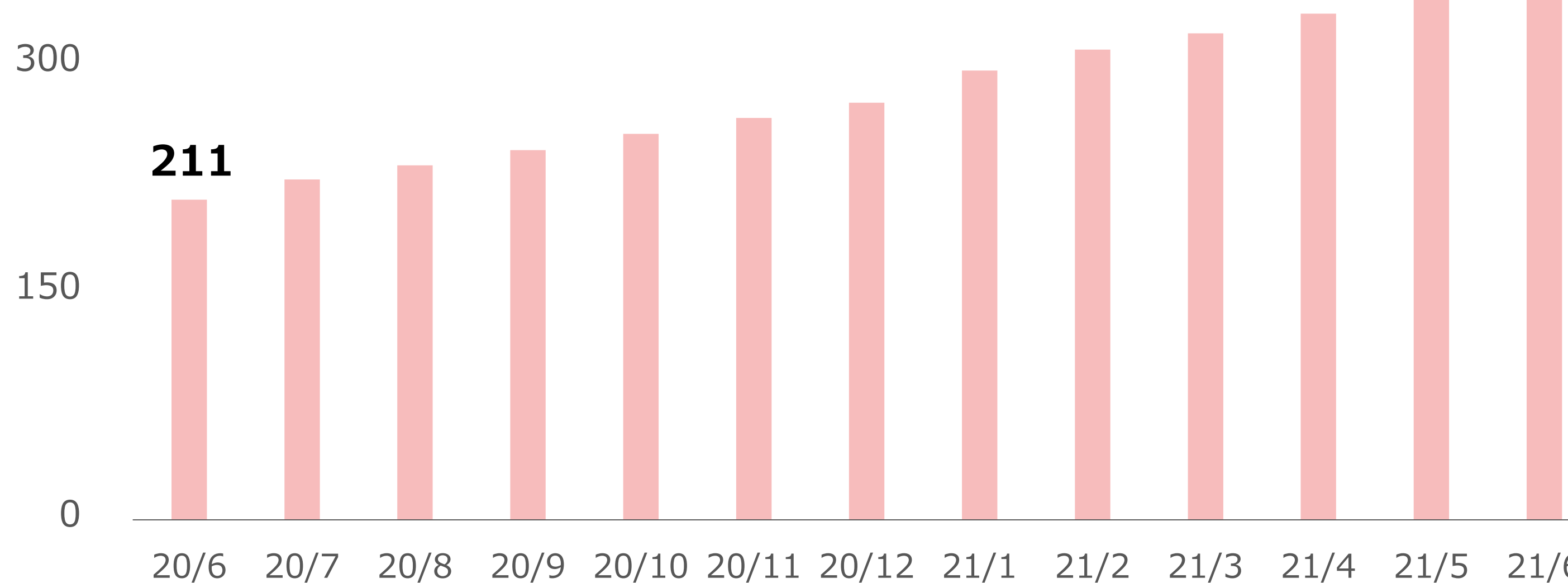
単位：百万円

月次買上推移



単位：千社

加盟店数月次推移





V 參考資料

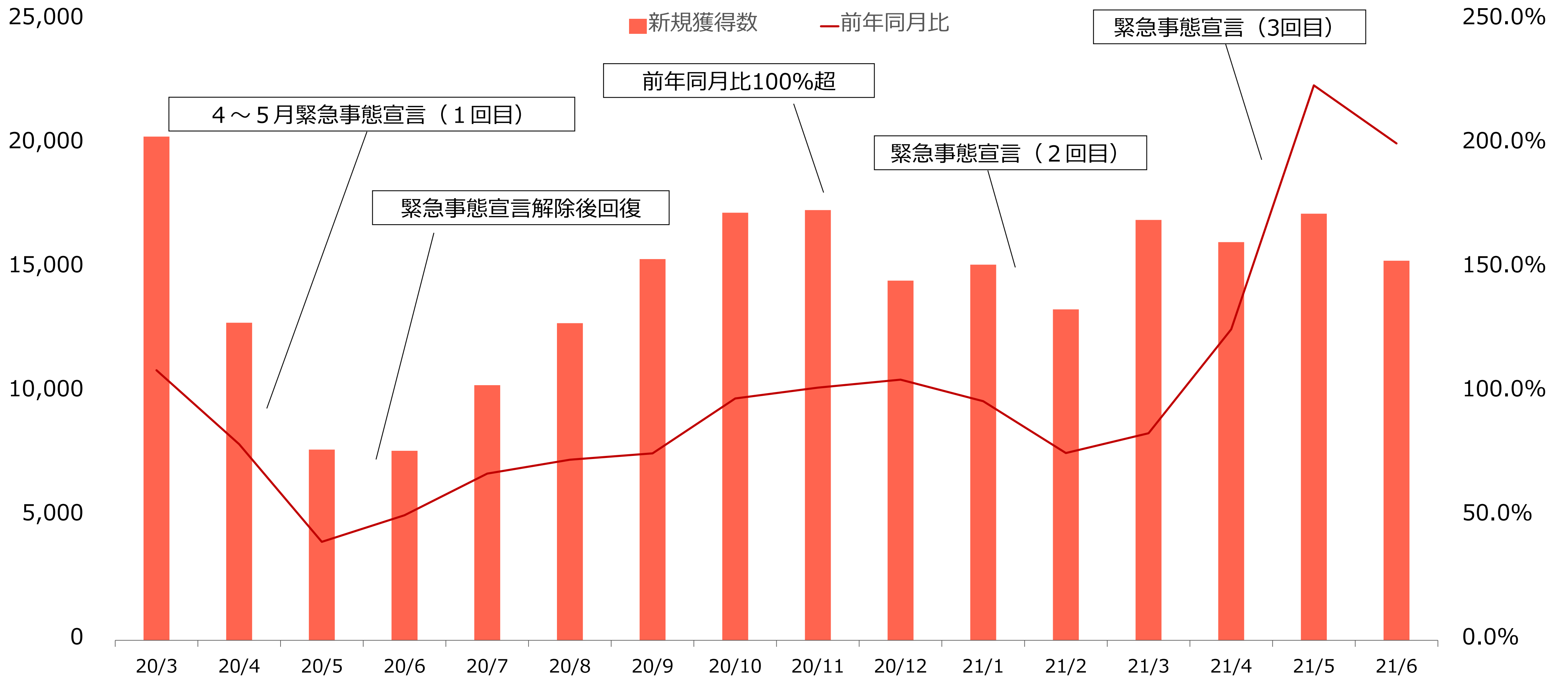


新型コロナウイルスの影響 (1)

無担保ローン事業

・ 2021年4月から6月にかけては、3回目となる緊急事態宣言下ながらワクチンの普及や接種等の影響もあり、新規獲得数は引き続き回復基調

単位：件



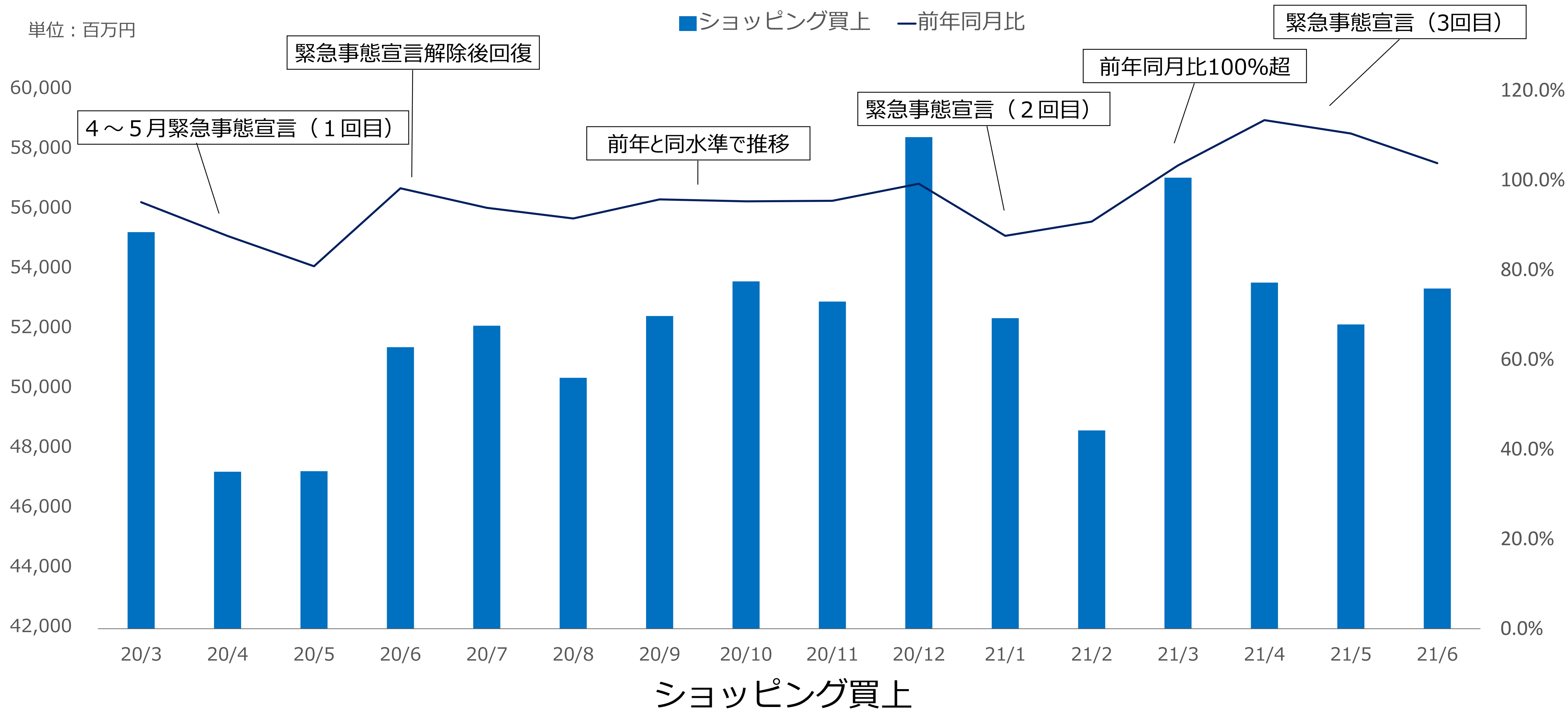
無担保ローン新規獲得件数

※アイフル単体の実績



新型コロナウイルスの影響 (2) クレジット事業

・緊急事態宣言の発令時においては一時的な減少が見られるも、生活様式の変化に伴うEC決済の拡大や、小売・レジャー等の回復により買上額は増加傾向





営業収益・営業費用【連結】

(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比	
			増減額	増減率
連結営業収益	31,940	32,329	389	1.2%
営業貸付金利息	18,740	18,588	-151	-0.8%
信用購入あっせん収益	4,645	4,701	56	1.2%
信用保証収益	3,796	3,865	69	1.8%
買取債権回収高	321	228	-93	-29.0%
償却債権取立益	1,530	1,934	403	26.4%
その他の営業収益	2,905	3,011	105	3.6%
連結営業費用	25,610	26,621	1,010	3.9%
金融費用	1,786	1,805	18	1.1%
債権買取原価	212	-	-	-
貸倒関連費用	8,949	8,747	-201	-2.3%
利息返還関連費用	-	-	-	-
宣伝関連費用	1,710	3,292	1,581	92.5%
広告宣伝費	626	2,541	1,914	305.3%
販売促進費	1,083	750	-332	-30.7%
人件費	4,169	4,248	78	1.9%



営業費用・利益【連結】

(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比	
			増減額	増減率
その他営業費用	8,753	8,463	-290	-3.3%
支払手数料	3,615	3,796	180	5.0%
通信費	690	760	70	10.2%
ポイント引当金繰入額	593	-	-	-
消費税	1,041	1,255	214	20.6%
減価償却費	813	798	-15	-1.9%
消耗品費・修繕費	766	645	-120	-15.8%
地代家賃	455	448	-7	-1.6%
賃借料	91	93	2	2.3%
営業利益	6,329	5,708	-620	-9.8%
営業外収益	1,269	180	-1,089	-85.8%
営業外費用	37	174	136	359.6%
経常利益	7,561	5,714	-1,846	-24.4%
特別利益	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-
税引前利益	7,561	5,714	-1,846	-24.4%
非支配株主に帰属する当期純利益	-54	65	120	-
親会社株主に帰属する当期純利益	7,111	5,012	-2,098	-29.5%



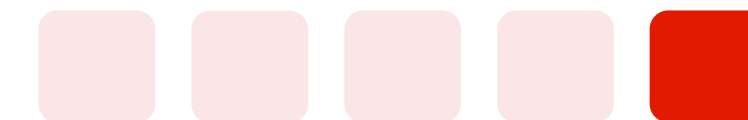
決算概要【アイフル単体】

(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	19,609	20,320	711	3.6%
営業貸付金利息	14,934	15,404	469	3.1%
信用保証収益	2,897	2,791	-106	-3.7%
営業費用	15,064	16,699	1,635	10.9%
金融費用	1,365	1,429	64	4.7%
貸倒関連費用	6,597	6,648	50	0.8%
利息返還関連費用	-	-	-	-
宣伝関連費用	1,182	2,314	1,131	95.7%
広告宣伝費	538	2,242	1,704	316.7%
販売促進費	644	71	-572	-88.9%
人件費	2,517	2,570	53	2.1%
その他費用	3,401	3,736	335	9.9%
営業利益	4,545	3,621	-923	-20.3%
営業外収益	538	320	-218	-40.6%
営業外費用	27	10	-16	-60.4%
経常利益	5,056	3,930	-1,125	-22.3%
特別利益	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-
当期純利益	5,330	3,822	-1,507	-28.3%



営業実績【アイフル単体】

(単位：百万円)	20/6	21/6	前年同期比	
			増減額	増減率
営業債権残高	550,338	581,841	31,502	5.7%
営業貸付金残高	429,315	442,105	12,790	3.0%
無担保ローン	415,081	429,874	14,792	3.6%
有担保ローン	6,408	4,401	-2,006	-31.3%
事業者ローン	7,825	7,829	4	0.1%
信用保証残高	111,465	131,044	19,578	17.6%
新規顧客数（件）	28,155	48,590	20,435	72.6%
無担保ローン	28,134	48,562	20,428	72.6%
口座数（千件）	925	939	13	1.5%
無担保ローン	912	927	14	1.6%
営業貸付金利回り	14.6%	14.5%	-0.1pt	-
無担保ローン18%以下残高占有率	98.9%	99.2%	0.3pt	-
貸倒発生額	6,570	6,161	-408	-6.2%
利息返還に係る貸倒以外の貸倒額	6,393	5,936	-457	-7.2%
貸倒償却率	1.2%	1.1%	-0.1pt	-
利息返還に係る貸倒以外の貸倒率	1.2%	1.0%	-0.2pt	-



VI その他 補足資料



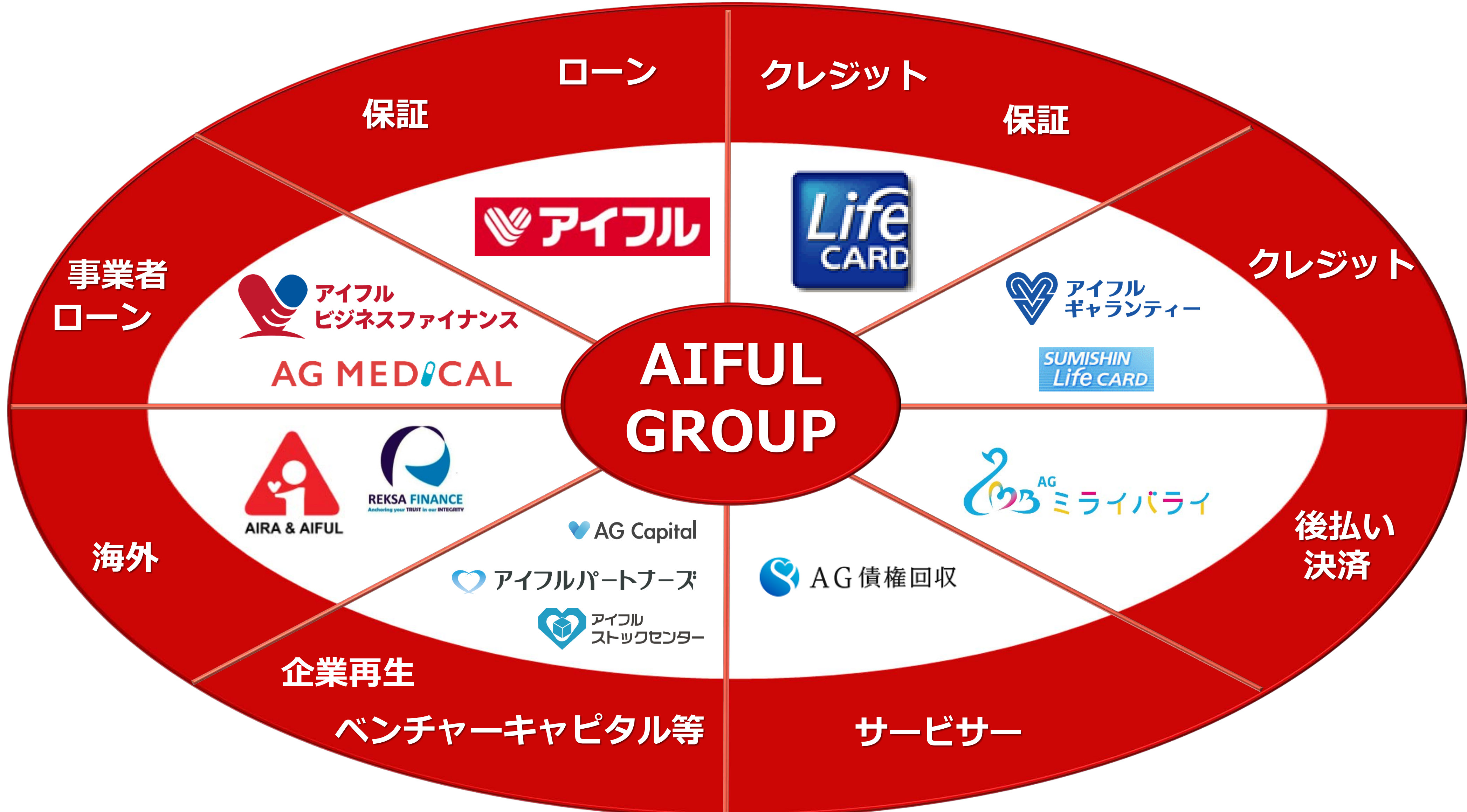
ESG・SDGs 主な取り組み一覧

ESG	テーマ	主な取り組み・事業	関連するSDGs
E:環境	環境問題への取り組み	クールビズ・ウォームビズ	   
		レコロの導入	
		業務効率化への取り組み	
		エコキャップ運動	
		COOL CHOICEへの賛同	
		エネルギー使用量・GHG排出量の管理と削減	
S:社会	社会貢献・地域との共生	献血活動の推進	  
		ハッカソンへの協賛	
		社会貢献型カード	
		教育クレジット	
		SDGsに関連する事業への投資	
		大規模災害に伴う寄付金の取り組み	
		新型コロナウイルス対策支援	
	お客様のために	お客様の声のデータベース化	—
		サポート体制の確立	
	職場および労働環境	自己申告制度（意識調査）	
		ハラスメントホットライン	
		フレックスタイム制度	
		テレワーク・リモートワークの導入	
		各種社員研修と自己啓発支援	
	ダイバーシティ推進	女性活躍推進行動計画	
障害者雇用			
定年再雇用制度			
G:ガバナンス	マネジメント体制	監査等委員設置会社	
		外部通報窓口設置	
		コンプライアンス教育	



アイフルグループの事業

事業の多角化により、全ての顧客ニーズに応えるビジネスの創造を目指します





－本資料に関する注意事項－

本資料の数値のうち、当社グループの計画・方針その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点において当社グループが把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、これらの予想値は、リスクや不確定要因を内包するものであり、実際の業績は、諸々の要因により、これらの予想値と異なってくる可能性がありますのでご留意ください。